

イミダクロプリド (案)

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたことに伴い、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

(1) 品目名：イミダクロプリド[Imidacloprid(ISO)]

(2) 用 途：殺虫剤

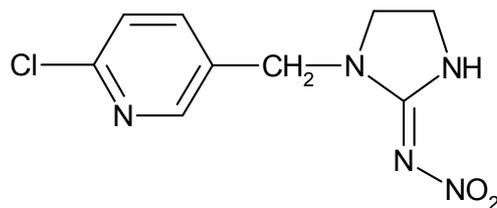
クロロニコチニル系殺虫剤である。ニコチン性アセチルコリン受容体に結合し、神経伝達を遮断するなどの作用により殺虫効果を示すと考えられている。

(3) 化学名及び CAS 番号

(*E*)-*N*-{1-[(6-Chloropyridin-3-yl)methyl]imidazolidin-2-ylidene}nitramide
(IUPAC)

2-Imidazolidinimine, 1-[(6-chloro-3-pyridinyl)methyl]-*N*-nitro-, (*2E*)-
(CAS : No. 138261-41-3)

(4) 構造式及び物性



分子式	$C_9H_{10}ClN_5O_2$
分子量	255.66
水溶解度	0.48 g/L (20°C)
分配係数	$\log_{10}Pow = 0.57$ (21°C)

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用病害虫の範囲及び使用方法は以下のとおり。

作物名、**使用時期**となっているものについては、今回農薬取締法（昭和 23 年法律第 82 号）に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

(1) 国内での使用方法

① 2.0%イミダクロプリド粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	ツマグロヨコバイ ウカ類 イネズヅウムシ イネザミマ	育苗箱 (30×60×3 cm、 使用土壌約5 L) 1箱当たり50～80 g	移植2日前 ～移植当日	1回	育苗箱の 上から 均一に 散布する	3回以内 (移植時までの 処理は1回以内、 本田での散布 は2回以内)
	イネトオムシ イネヒメグサ	育苗箱1箱 当たり50 g				

② 1.0%イミダクロプリド粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
稲	ツマグロヨコバイ ウカ類	3 kg/10 a	収穫7日 前まで	2回 以内	散布	3回以内(種も みへの処理又 は移植時まで の処理は1回 以内、本田での 散布は2回以 内)
豆類 (種実、 ただし、 だいずを 除く)	アブラムシ類	3 kg/10 a	は種時	1回	播溝土壌混 和	3回以内(は種 時の土壌混和 は1回以内、散 布は2回以内)

② 1.0%イミダクロプリド粒剤 (つづき)

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イミダクロプリドを 含む農薬の 総使用回数
だいず	アブラムシ類	3 kg/10 a	は種時	1回	播溝土壌混和	3回以内 (は種時の 土壌混和は 1回以内、 散布は2回 以内)
えだまめ		セル成型育苗トレイ1箱又はペーパーポット1冊 (30×60 cm、 使用土壌約 1.5～4 L)当 たり 50 g			本剤の所定 量をセル成型 育苗トレイ又 はペーパーポ ットの倍土に 均一に混和 する	
		3 kg/10 a	播溝土壌混和			
豆類 (未成熟、た だし、えだま め、さやいん げん、未成熟 そらまめを 除く)		2 g/植穴 (ただし、6 kg/10 a まで)	定植時		植穴土壌混和	3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計 1回以内、 散布は2回 以内)
		3 kg/10 a	は種時		播溝土壌混和	
さやいんげん		1～2 g/株 (ただし、6 kg/10 a まで)	定植時又 は は種時		植穴土壌混和	
未成熟そらまめ		3 kg/10 a	は種時		播溝土壌混和	3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計 1回以内)
		2 g/植穴 (ただし、6 kg/10 a まで)	定植時		植穴土壌混和	

② 1.0%イミダクロプリド粒剤 (つづき)

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イミダクロプリドを含 む農薬の 総使用回数
きゅうり	アブラムシ類	1 g/株	育苗期 後半	1 回	株元散布	4 回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計 1 回 以内、散布及び 常温煙霧は 合計 3 回以内)
	アブラムシ類 アザミウマ類	1~2 g/株	定植時		植穴又は 株元土壌混和	
	コナジラミ類	2 g/株			植穴土壌混和	
ズッキーニ	アザミウマ類 コナジラミ類					
すいか	アブラムシ類	5 g/株 (ただし、3 kg/10 a まで)	定植時		株元土壌混和	4 回以内 (定植時の土壌 混和は 1 回以 内、散布は 3 回 以内)
		1~5 g/株 (ただし、3 kg/10 a まで)			植穴土壌混和	
	アザミウマ類	1~2 g/株 (ただし、3 kg/10 a まで)				
メロン	アブラムシ類	1 g/株	育苗期 後半		株元散布	4 回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計 1 回以 内、散布は 3 回 以内)
	アブラムシ類 アザミウマ類	1~2 g/株	定植時		植穴又は 株元土壌混和	
	コナジラミ類				植穴土壌混和	
かぼちや	コナジラミ類 アザミウマ類	2 g/株	定植時		3 回以内 (定植時の土壌 混和は 1 回以 内、散布は 2 回 以内)	
にがうり	アブラムシ類	1~2 g/株			2 回以内 (定植時の土壌 混和は 1 回以 内)	

② 1.0%イミダクロプリド粒剤 (つづき)

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イミダクロプリドを含 む農薬の 総使用回数
まくわうり	アブラムシ類	1 g/株	定植時	1 回	植穴土壌混和	1 回
トマト ミニトマト	コナジラミ類	0.5~1 g/株	育苗期 後半		株元散布	3 回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計 1 回 以内、散布は 2 回以内)
	アブラムシ類 コナジラミ類	1~2 g/株	定植時		植穴土壌混和	
ピーマン とうがらし類	アブラムシ類	1 g/株	育苗期 後半		株元散布	
	アブラムシ類 アザミウマ類	1~2 g/株	定植時		植穴又は株元 土壌混和	
なす	アブラムシ類	1 g/株	育苗期 後半		株元散布	
	アブラムシ類 アザミウマ類	1~2 g/株	定植時		植穴又は 株元土壌混和	
わけぎ あさつき	アザミウマ類	4 kg/10 a			植溝土壌混和	3 回以内 (定植時の土壌 混和は 1 回 以内、散布は 2 回以内)
ねぎ						3 回以内 (定植時までの 処理は 1 回以 内、散布は 2 回 以内)
はくさい	アブラムシ類	0.5 g/株			植穴土壌混和	3 回以内 (育苗期の灌水 及び定植時の 土壌混和は合 計 1 回以内、散 布は 2 回以内)
キャベツ						

② 1.0%イミダクロプリド粒剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イミダクロプリドを含 む農薬の 総使用回数	
ブロッコリー	アブラムシ類	0.5 g/株	定植時	1回	植穴土壌混和	4回以内 (育苗期の灌注 は1回以内、 定植時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)	
レタス			育苗期 後半		株元散布	3回以内 (育苗期の処理 は1回以内、散 布は2回以内)	
だいこん		3~6 kg/10 a	は種前		1回	播溝土壌混和	3回以内 (は種時の土壌 混和は1回 以内、は種後は 2回以内)
非結球あぶら な科葉菜類							2回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内)
なばな類							なばなは2回 以内(は種時の 土壌混和は1回 以内)、なばな 以外のなばな 類は1回
かぶ ほうれんそう							3回以内 (は種時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)
ごぼう		4 kg/10 a	は種時	2回 以内	株元散布	3回以内 (は種時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)	
		収穫7日 前まで					
いちご		0.5 g/株	育苗期 後半	1回	植穴土壌混和	1回	
			定植時				

② 1.0%イミダクロプリド粒剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イミダクロプリドを 含む農薬の 総使用回数
パセリ	アザミヤ類 アブラムシ類	0.5 g/株	定植時	1回	植穴土壌混和	2回以内 (定植時までの 処理は1回 以内、散布は 1回以内)
	アブラムシ類	3 kg/10 a	は種時 収穫14日 前まで		播溝散布	
培土時 (基根 伸長期)			株元散布			
こんにゃく	アブラムシ類	3~6 kg/10 a	培土時 (基根 伸長期)	2回 以内	株元土壌混和	3回以内 (培土時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)
		6 kg/10 a	生育期 ただし 収穫21日 前まで		茎葉散布	
ばれいしょ さといも さといも (葉柄)		4 kg/10 a	植付時	1回	植溝土壌混和	3回以内 (植付時の土壌 混和は1回 以内、植付後は 2回以内)
れんこん	イネクハムシ クイビレアブラムシ	3 kg/10 a				
	クイビレアブラムシ	4 kg/10 a	収穫14日 前まで	2回 以内	散布	
かんしょ	コガネムシ類	4~6 kg/10 a	植付前	1回	作条土壌混和	3回以内 (植付前の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)
		6 kg/10 a			全面土壌混和	
やまのいも	アブラムシ類 コガネムシ類	4 kg/10 a	植付時	1回	植溝土壌混和	3回以内 (植付時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)
やまのいも (むかご)	コガネムシ類					

② 1.0%イミダクロプリド粒剤 (つづき)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イダクロプリドを含む農薬の総使用回数
にら	ネアサミウマ	4 kg/10 a	定植時	1回	植溝土壌混和	2回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、株元散布は1回以内)
にら(花茎)			収穫30日前まで		株元散布	
じゅんさい	ユスリカ類	3 kg/10 a	収穫前日まで		散布 (じゅんさい田に限る)	1回
ごま	アブラムシ類		は種時	播溝土壌混和		

③ 10.0%イミダクロプリド水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イダクロプリドを含む農薬の総使用回数
りんご	アブラムシ類 キンモンホリガ ギンモンハモグリガ	1000～ 2000倍	200～700 L/10 a	収穫3日前まで	2回以内	散布	2回以内
なし	アブラムシ類 カメムシ類 チュウゴクナシジラミ	1000倍					
もも	アブラムシ類 モモハモグリガ カメムシ類	1000～ 2000倍 1000倍					
ネクタリン	アブラムシ類 モモハモグリガ カメムシ類	1000～ 2000倍 1000倍		収穫14日前まで			
ぶどう	チャノキイロアサミウマ フタテンヒメヨコバイ	1000～ 2000倍 1000倍		収穫21日前まで			
かき	チャノキイロアサミウマ カキクダアサミウマ カメムシ類	1000～ 2000倍 1000倍		収穫7日前まで			

③ 10.0%イミダクロプリド水和剤（つづき）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
うめ すもも	アブラムシ類	2000倍	200～700 L/10 a	収穫21日 前まで	2回以内	散布	2回以内
くり	クリイモアブラムシ	1000倍		収穫7日 前まで	3回以内		3回以内
マンゴー	チャノキイモアザミウマ	2000倍		収穫14日 前まで	2回以内		2回以内
稲	ツマグロヨコバイ ウンカ類		60～150 L/10 a	収穫7日 前まで			3回以内 (種もみへの処理 又は移植時までの 処理は1回以内、 本田での 散布は2回以内)
稲 (箱育苗)	イネトヨイムシ イネミスヅウムシ ツマグロヨコバイ ウンカ類	100倍	育苗箱 (30×60× 3 cm、使用 土壌約5 L)1箱当 たり0.5 L	移植2日前 ～ 移植当日	1回	灌注	3回以内 (移植時までの 処理は1回以内、 本田での 散布は2回以内)
ばれいしょ	アブラムシ類	1000～ 3000倍	100～300 L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 植付後は2回以内)
		16倍	3.2 L/10 a			無人ヘリコプ ターによる 散布	
きゅうり	アブラムシ類 オンシツコナジラミ シメキイモアザミウマ	2000倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗期の株元散布 及び定植時の土壌 混和は合計1回 以内、散布及び常温 煙霧は 合計3回以内)
すいか	アブラムシ類 シメキイモアザミウマ			収穫3日 前まで			4回以内 (定植時の土壌混和 は1回以内、 散布は3回以内)
メロン	アブラムシ類 シメキイモアザミウマ タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラ ミを含む)			収穫前日 まで			4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布は3回以内)
にがうり	シメキイモアザミウマ			収穫前日 まで	2回以内		2回以内 (定植時の土壌混和 は1回以内)

③ 10.0%イミダクロプリド水和剤（つづき）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
トマト	アブラムシ類 タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む) オンシツコナジラミ	2000倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで	2回以内	散布	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)
なす	アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ オンシツコナジラミ						3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、散布 及び常温煙霧は 合計2回以内)
ピーマン	ミナキイロアザミウマ アブラムシ類						3回以内 (育苗期の株元散布 及び定植時の土壌 混和は合計1回以 内、散布は2回以内)
てんさい	テキサイトビハムシ アブラムシ類	60倍	ペーパーポット 1冊当 たり1 L (3 L/m ²)	定植時		苗床灌注	
茶	チャノキイロアザミウマ	1000～ 2000倍	200～400 L/10 a	摘採7日 前まで	1回	散布	1回
	チャノミドリヒメヨコハ イ	1000倍					
	チャノホリガ	2000倍					
きゅうり (ガラス室等 密閉できる 場所)	アブラムシ類	100 g/10 a	5 L/10 a	収穫前日 まで	3回以内	常温煙霧	4回以内 (育苗期の株元散 布及び定植時の土 壌混和は合計1回 以内、散布及び常 温煙霧は合計3回 以内)
なす (ガラス室等 密閉できる 場所)							3回以内 (育苗期の株元散 布及び定植時の土 壌混和は合計1回 以内、散布及び常 温煙霧は合計2回 以内)
ぶどう (ガラス室等 密閉できる 場所)							2回以内
	チャノキイロアザミウマ	200 g/10 a	9 L/10 a	収穫21日 前まで			2回以内

③ 10.0%イミダクロプリド水和剤（つづき）

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
湛水直播水稻	ツマグロヨコバイ ウンカ類	種もみ 3 kg当たり 150～200 g	は種前	1回	過酸化カルシウム剤 との同時湿粉衣 (地上は種用、 空中散播及び 無人ヘリコプターに よる散播用)	3回以内 (種もみへの処理は 1回以内、本田での 散布は2回以内)
	イネミスゾウムシ	種もみ3 kg当 たり200 g				
小麦	ヤギシトヒメシ	種子重量の 0.15%			種子粉衣	3回以内 (種子粉衣は1回以 内、散布は2回以内)

④ 20.0%イミダクロプリドフロアブル

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
びわ	アブラムシ類 カメシ類	2000倍	200～700 L/10 a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	2回以内
もも	アブラムシ類 カメシ類 モモハモグリガ	5000倍		収穫3日 前まで			
なし	アブラムシ類			収穫7日 前まで			
あんず				収穫21日 前まで			
ぶどう	アザミウマ類						
かんきつ	ケキスイ類 コオナハムグリ	4000～ 5000倍	200～700 L/10 a	収穫14日 前まで	3回以内	散布	3回以内
	コナカイガラムシ類	2500倍					
	アカマルカイガラムシ	2500～ 5000倍					
	アブラムシ類 アザミウマ類 カメシ類 ミカンモグリガ ゴマダラカミキリ成虫	2000～ 5000倍					
	ミカンハエ	2000～ 4000倍	5 L/10 a				
	ミカンキジラミ	2000倍					
	ゴマダラカミキリ成虫	40倍					
	アブラムシ類	20倍			無人ヘリコ プターによる 散布		
キウフルーツ	カメシ類	2000倍	200～700 L/10 a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内

④ 20.0%イミダクロプリドフロアブル（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数	
いちょう (種子)	イトビゲビロト かきり成虫	2000倍	200～700 L/10 a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内	
アセラ	アブラムシ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫7日 前まで				
ヒトヤ		2000倍						
とうもろこし		64倍	3.2 L/10 a	収穫14日 前まで		無人ヘリコプ ターによる 散布	3回以内 (種子粉衣は 1回以内、は種 後は2回以内)	
ヤングコーン		4000倍	100～300 L/10 a	収穫3日 前まで		散布	2回以内	
アマランサス (茎葉)		5000倍						
キノア		カメノコハムシ						
キャベツ		アブラムシ類	4000倍	100～300 L/10 a		収穫7日 前まで	3回以内 (育苗期の灌注 及び定植時の 土壌混和は合 計1回以内、散 布は2回以内)	
はくさい						3回以内 (定植時までの 処理は1回 以内、散布は 2回以内)		
ブロッコリー						2000倍	収穫3日 前まで	4回以内 (育苗期の灌注 は1回以内、 定植時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)
畑わさび						4000倍	収穫7日 前まで	2回以内
わさび	畑育苗期						3回以内	
だいこん	収穫14日 前まで						3回以内 (は種時の 土壌混和は1回 以内、は種後は 2回以内)	

④ 20.0%イミダクロプリドフロアブル (つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
非結球あぶら な科葉菜類 (みずなを除く)	アブラムシ類 コジラミ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	2回以内 (は種時の 土壌混和は1回 以内)
みずな	収穫3日 前まで						
メキャベツ 非結球メキャベツ 非結球レタス	収穫7日 前まで			2回以内			
レタス	収穫3日 前まで						
葉ごぼう	収穫14日 前まで			2回以内			
ごぼう	収穫7日 前まで						
ほうれんそう	アザミウマ類 アブラムシ類			収穫前日 まで			3回以内 (は種時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)
ふだんそう エンダイブ	アブラムシ類			収穫7日 前まで			
ねぎ	アザミウマ類	2000～ 4000倍	セル成型育 苗トレイ1箱 又はパー パポット1 冊(30× 60 cm、使 用土壌約 1.5～4 L)当たり 0.5 L	収穫14日 前まで	1回	灌注	3回以内 (定植時までの 処理は1回 以内、散布は 2回以内)
	アザミウマ類 ネギハモグリバエ	200倍		定植前日 ～ 定植時			
わけぎ あさつき	アザミウマ類	2000～ 4000倍	100～300 L/10 a	収穫3日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以 内、散布は2回 以内)
モロヘイヤ		2000倍		収穫14日 前まで	1回		
くわい	アブラムシ類	4000倍		収穫21日 前まで	3回以内		

④ 20.0%イミダクロプリドフロアブル（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
れんこん	アブラムシ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以 内、植付後は 2回以内)
せり科葉菜類 (コリアンダー (葉)、セルリー、 パセリ、みつば、 せりを除く)					1回		1回
コリアンダー(葉)				2回以内	2回以内		
パセリ				1回	2回以内 (定植時までの 処理は1回 以内、散布は 1回以内)		
セルリー		3回以内		3回以内			
うど					収穫7日 前まで 根株 養成期 ただし、 収穫60日 前まで		3回以内
きゅうり	アブラムシ類 アザミウマ類	4000倍		収穫前日 まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計1回 以内、散布及び 常温煙霧は 合計3回以内)
メロン				収穫3日 前まで			4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計1回 以内、散布は 3回以内)

④ 20.0%イミダクロプリドフロアブル (つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数	
なす	アブラムシ類 アザミヤカ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで	2回以内	散布	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計1回 以内、散布及び 常温煙霧は 合計2回以内)	
かぼちゃ	アブラムシ類						3回以内 (定植時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)	
ズッキーニ							3回以内	4回以内 (定植時の土壌 混和は1回 以内、散布は 3回以内)
すいか				3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計1回 以内、散布は 2回以内)				
ピーマン				2回以内	3回以内		3回以内	
トマト ミニトマト	2回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計1回 以内、散布は 2回以内)							
オクラ	アブラムシ類 アザミヤカ類			3回以内	3回以内		3回以内	
しそ	アブラムシ類							2回以内
しそ科葉菜類 (しそを除く)				2回以内	2回以内			
しそ(花穂)							2回以内	2回以内
ふき	アブラムシ類 コジラミ類			2000倍	2回以内		2回以内	2回以内
ふき (ふきのとう)								
アスパラガス	アザミヤカ類	4000倍	2000倍	収穫前日 まで	3回以内	3回以内		
やなぎたで	アブラムシ類			3回以内			3回以内	

④ 20.0%イミダクロプリドフロアブル（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数			
未成熟そらまめ	アブラムシ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫7日 前まで	3回以内	散布	3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計 1回以内)			
未成熟ささげ				収穫前日 まで	2回以内		3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計 1回以内、散布 は2回以内)			
はまぼうふう (葉)				収穫7日 前まで	3回以内		2回以内	2回以内		
さんしょう (葉)				収穫14日 前まで			3回以内	3回以内		
食用アブラムシ				アザミウマ類	100～300 L/10 a		収穫3日 前まで	1回	1回	
食用さくら (葉)								2回以内		2回以内
食用かえで (葉)				アブラムシ類	4000倍		100～300 L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	2回以内
きく(葉)								3回以内	3回以内	
食用ぎく	アブラムシ類 アザミウマ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫7日 前まで	2回以内	2回以内				

⑤ 20.0%イミダクロプリドフロアブル

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
わさび	アブラムシ類	4000倍	100～200 L/10 a	収穫7日 前まで	3回以内	散布	3回以内

⑥ 10.0%イミダクロプリド・10.0%スピノサドフロアブル

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用 方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
稲 (箱育苗)	イネヒメモグリハエ ウカ類 ツマグロヨコバイ イネシジウムシ イネトヨイムシ フタホシヨコガ	100倍	育苗箱 (30×60 ×3 cm、 使用土壌 約5 L)1箱 当たり 0.5 L	移植3日 前～移植 当日	1回	灌注	3回以内 (移植時までの 処理は1回以 内、本田での散 布は2回以内)

⑥ 10.0%イミダクロプリド・10.0%スピノサドフロアブル（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
キャベツ	アブラムシ類 アオムシ コナガ ハイマダラノメカガ ハスモンヨトウ	100倍	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット 1冊(30×60 cm、使用土壌 約1.5～4 L)当 たり0.5 L	定植当日	1回	灌注	3回以内 (育苗期の灌注 及び定植時の 土壌混和は合 計1回以内、散 布は 2回以内)
はくさい	アブラムシ類 コナガ ハイマダラノメカガ ヨウムシ						3回以内 (定植時までの 処理は1回 以内、散布は 2回以内)
ブロッコリー	アブラムシ類 アオムシ コナガ ハイマダラノメカガ						4回以内 (育苗期の灌注 は1回以内、 定植時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)
レタス	オオタバコガ ナモクシバエ	200倍					3回以内 (育苗期の処理 は1回以内、散 布は2回以内)

⑦ 70.0%イミダクロプリド粉末

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用 方法	イミダクロプリド を含む農薬 の総使用回数
てんさい	テンサイヒメハムシ	90～130 g/ユニット* /ha	は種前	1回	種子被覆剤 に混和後、 種子にコーテ ィングする	1回
	テンサイモクシバエ	130 g/ユニット/ha				

*: 1ユニット (約 100,000 粒)

⑧ 70.0%イミダクロプリド粉末

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用 方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
とうもろこし	アブラムシ類	9～14 g/10 a	は種前	1回	種子処理機 による種子 粉衣	3回以内 (種子粉衣は1回 以内、 は種後は2回以 内)

⑨ 50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
稲 (育苗箱)	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	500倍	育苗箱 (30×60×3 cm,使用土壌 約5 L)1箱 当たり 0.5 L	移植2日前 ～ 移植当日	1回	灌注	3回以内 (移植時までの 処理は1回 以内、本田での 散布は2回以内)
	イネミズゾウムシ イネトモイモシ	500～ 1000倍					
小麦	アブラムシ類	15000倍	60～150 L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (種子粉衣は 1回以内、散布は 2回以内)
とうもろこし		10000～ 15000倍	100～300 L/10 a	収穫14日 前まで			無人ヘリコ プターに よる散布
		160倍	3.2 L/10 a				
かんきつ	アブラムシ類 ミカンモグリガ ケンキスイ類 ゴマダラカミ成虫 コアオハナムケリ コナカイガラムシ類 アカマルカイガラムシ コシジラミ類	10000倍	200～700 L/10 a	収穫14日 前まで	3回以内		3回以内
		5000倍					
		5000～ 1000倍					
りんご	カメムシ類 リンゴワタムシ	5000倍	200～700 L/10 a	収穫3日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類	10000～ 15000倍					
うめ すもも	キンモンホリガ キンモンモグリガ	10000倍	200～700 L/10 a	収穫21日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類	10000倍					
なし	コナカイガラムシ類	5000倍	200～700 L/10 a	収穫3日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類 カメムシ類	5000～ 10000倍					
もも	アブラムシ類	5000～ 10000倍	200～700 L/10 a	収穫3日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	モモモグリガ カメムシ類	10000倍					
ネクターン	アブラムシ類	5000～ 10000倍	200～700 L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	モモモグリガ カメムシ類	10000倍					

⑨ 50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
ぶどう	コカイガラムシ類	5000倍	200～700 L/10 a	収穫21日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	フタテンヒメヨコバイ	10000倍					
	アザミウマ類	5000～ 10000倍					
かき	コカイガラムシ類	5000倍		収穫7日 前まで	3回以内		3回以内
	アザミウマ類	10000倍					
	カメムシ類	5000～ 10000倍					
マンゴー	アザミウマ類	10000倍		収穫14日 前まで			2回以内
パッションフルーツ				収穫7日 前まで			
アテモヤ				コカイガラムシ類			
なす	アブラムシ類 コジラミ類 アザミウマ類	5000～ 10000倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで	2回以内	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、散 布及び常温煙霧 は合計2回以内)	
ピーマン とうがらし類	アブラムシ類 アザミウマ類					3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は合 計1回以内、散 布は2回以内)	
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コジラミ類					4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は合 計1回以内、散 布及び常温煙霧 は合計3回以内)	
きゅうり	アブラムシ類 コジラミ類 アザミウマ類					4回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は3回以内)	
ズッキーニ	アザミウマ類 アブラムシ類 コジラミ類	10000倍		収穫3日 前まで	3回以内		
すいか	アブラムシ類 アザミウマ類	5000～ 10000倍					

⑨ 50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
メロン	コジラミ類	10000倍	100～300 L/10 a	収穫3日 前まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は合 計1回以内、散布 は3回以内)
	アブラムシ類 アザミヤカ類	5000～ 10000倍					
うり類 (漬物用)	アブラムシ類 コジラミ類 アザミヤカ類	収穫7日 前まで		3回以内			
にがうり	アザミヤカ類	収穫前日 まで		2回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内)			
かぼちゃ	アブラムシ類			3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)			
なばな		2回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内)					
はくさい		3回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は2回以内)					
キャベツ		3回以内 (育苗期の灌注 及び定植時の 土壌混和は合計 1回以内、散布は 2回以内)					
かぶ		3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)					
ばれいしょ		オニジユウホシテントウ		2500倍	25 L/10 a		収穫14日 前まで
	5000～ 15000倍		100～300 L/10 a				
	アブラムシ類	15000倍	3.2 L/10 a				
		160倍		1.6 L/10 a			
80倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで	散布				
さといも	アブラムシ類	10000倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで	散布	散布	
さといも (葉柄)							

⑨ 50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
かんしょ	アブラムシ類	10000倍	100～300 L/10 a	収穫7日 前まで	2回 以内	散布	3回以内 (植付前の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)
やまのいも				収穫14日 前まで			3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)
てんさい	カメノハムシ アブラムシ類 テキサイトグリハバエ	300倍	ペーパー ポット1冊 当たり1 L (3 L/m ²)	定植時	1回	苗床灌注	1回
	テキサイトビハムシ	300～ 500倍					
みょうが (花穂)	カカラムシ類	10000倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで	2回 以内	散布	2回以内
みょうが (茎葉)				みょうが (花穂)の 収穫前日 まで ただし、 花穂を収 穫しない 場合に あつては開 花期終了 まで			
ねぎ	アザミマ類	5000倍		収穫14日 前まで		散布	3回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は2回以内)
たまねぎ		5000～ 10000倍					
すいぜんじな	アブラムシ類	10000倍		収穫7日 前まで			2回以内
にんじん				収穫3日 前まで			

⑨ 50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
豆類 (種実)	アブラムシ類	10000倍	80～300 L/10 a	収穫30日前 まで	2回以内	散布	3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)
豆類 (未成熟、た だし、未成熟 そらまめを 除く)				収穫前日 まで			3回以内 (定植時及びは 種時の土壌混和 は合計1回以内、 散布は2回以内)
未成熟 そらまめ				収穫14日前 まで			3回以内 (定植時及びは 種時の土壌混和 は合計1回以内)
レタス				収穫3日前 まで			3回以内 (育苗期の処理 は1回以内、散布 は2回以内)
ほうれんそう				収穫前日 まで			3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)
みつば				収穫7日前 まで ただし、伏 せ込み栽培 は伏せ込み 前まで			2回以内
こんにゃく				収穫21日前 まで			3回以内 (培土時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)
アスパラガス				アザミウマ類			5000倍
食用ゆり	アブラムシ類	3回以内					
茶	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ チャノホソガ	5000～ 10000倍	200～400 L/10 a	摘採7日前 まで	1回	1回	
	ツマグロオカスカミメ	5000倍					

⑨ 50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
乾田直播 水稻	ウカ類	種もみ4～8 kg 当たり 30～40 g/10 a	は種 前	1回	種子塗沫 (未催芽籾)	3回以内 (種もみへの 処理は1回以内、 本田での散布は 2回以内)
湛水直播 水稻		種もみ3 kg 当たり 30～40 g/10 a			過酸化カルシウム剤との同時 湿粉衣(地上は種用、 空中散播及び無人ヘリコ プターによる散播用)	

⑩ 4.0%イミダクロプリド・48.0%プロベナゾール顆粒水和剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 イネズヅウムシ イネトオモシ ウカ類	500 g/10 a	移植時	1回	ペースト肥料に溶 かし側条施肥田 植機で施用す る。	3回以内 (種もみへの処理 又は移植時までの 処理は1回以内、 本田での散布は 2回以内)

(2) 海外における使用方法

① 550 g/Lイミダクロプリド水和剤（米国）

作物名	1回あたりの使用量	本剤の使用回数*	栽培期間中の総使用量	使用時期	使用方法
だいず	1.3 fl oz/A (0.047 lb ai/A)	3回	0.14 lb ai/A (0.157 g ai/ha)	収穫45日前 まで	散布
豆類(種実) (いんげん、 えんどう、 そら豆、 ライ豆等)	7.0～10.5 fl oz/A (0.25～0.38 lb ai/A)	1回	0.38 lb ai/A (0.426 kg ai/ha)	収穫21日前 まで	土壌処理
	1.2 fl oz/A (0.043 lb ai/A)	3回	0.13 lb ai/A (0.146 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	散布
まめ科野菜類 (さやいんげん、 さやえんどう等)	7.0～10.5 fl oz/A (0.25～0.38 lb ai/A)	1回	0.38 lb ai/A (0.426 kg ai/ha)	収穫21日前 まで	土壌処理
	1.2 fl oz/A (0.043 lb ai/A)	3回	0.13 lb ai/A (0.146 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	散布
根茎状野菜 (セルリアック等)	4.4～10.5 fl oz/A (0.16～0.38 lb ai/A)	1回	0.38 lb ai/A (0.426 kg ai/ha)	収穫21日前 まで	土壌処理

① 550 g/L イミダクロプリド水和剤 (米国) (つづき)

作物名	1回あたりの使用量		本剤の 使用回数*	栽培期間中 の総使用量	使用時期	使用方法
根茎及び 球茎状野菜 (かぶ、アーティチョーク、 チコリ、しょうが等)	1.2 fl oz/A	ラディッシュ	1回	0.044lb ai/A (0.049 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	散布
	(0.044 lb ai/A)	その他の 該当作物	3回	0.13 lb ai/A (0.146 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	散布
生菜類 (エンダブ、レタス等)	4.4~10.5 fl oz/A (0.16~0.38 lb ai/A)		1回	0.38 lb ai/A (0.426 kg ai/ha)	収穫21日前 まで	土壌処理
	1.3 fl oz/A (0.046 lb ai/A)		5回	0.23 lb ai/A (0.258 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	散布
葉柄野菜類 (セロリ等)	4.4~10.5 fl oz/A (0.16~0.38 lb ai/A)		1回	0.38 lb ai/A (0.426 kg ai/ha)	収穫45日前 まで	土壌処理
仁果類果実 (りんご、なし、 マルメ等)	7.0~10.5 fl oz/A (0.25~0.38 lb ai/A)		1回	0.38 lb ai/A (0.426 kg ai/ha)	収穫21日前 まで	土壌処理
	1.4~2.8 fl oz/A (0.05~0.1 lb ai/A)		5回	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	散布
核果類果実 (ネクタリン、 おうとう等)	7.0~10.5 fl oz/A (0.25~0.38 lb ai/A)		1回	0.38 lb ai/A (0.426 kg ai/ha)	収穫21日前 まで	土壌処理
	1.4~2.8 fl oz/A (0.05~0.1 lb ai/A)		3回	0.3 lb ai/A (0.336 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	散布
熱帯果実類 (パパイア、グアバ、 パッションフルーツ等)	10.5~14.0 fl oz/A (0.375~0.5 lb ai/A)		1回	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)	収穫6日前 まで	土壌処理
	2.8 fl oz/A (0.1 lb ai/A)		5回	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	散布
棉	7.4~9.2 fl oz/A (0.27~0.33 lb ai/A)		1回	0.33 lb ai/A (0.370 kg ai/ha)	植付時まで	土壌処理 (畝処理)
	0.9~1.7 fl oz/A (0.03~0.060 lb ai/A)		5回	0.31 lb ai/A (0.347 kg ai/ha)	収穫14日前 まで	散布
ナッツ類 (ペカン、ピスタチオ等)	7.0~14.0 fl oz/A (0.25~0.50 lb ai/A)		1回	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	土壌灌注
	1.2~2.8 fl oz/A (0.043~0.100 lb ai/A)		3回	0.36 lb ai/A (0.403 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	散布

ai:active ingredient (有効成分)

*:1回当たりの最大使用量に対応する使用回数(ラベル上での使用回数の記載無し)

② 600 g/L イミダクロプリド種子処理用フロアブル (米国)

作物名	1回あたりの使用量	本剤の使用回数*	使用時期	使用方法
だいず	1.6~3.2 fl oz/100 lb 種子 (0.62~1.25 g ai/kg 種子)	1回	播種前	種子処理 (塗沫)
豆類(種実) (いんげん、えんどう、 そら豆、ライ豆等)				
まめ科野菜類 (さやいんげん、 さやえんどう等)				
なたね、あまに	10.24~25.6 fl oz/100 lb 種子 (4.0~10.0 g ai/kg 種子)			種子処理
ひまわり、べにばな	6.4~12.8 fl oz/100 lb 種子 (2.5~5.0 g ai/kg 種子)			
棉	12.8 fl oz/100 lb 種子 (5.0 g ai/kg 種子)			

*: 1回当たりの最大使用量に対応する使用回数 (ラベル上での使用回数の記載無し)

③ 350 g/L イミダクロプリドフロアブル (豪州)

作物名	1回あたりの使用量	本剤の使用回数	栽培期間中の総使用量	使用時期	使用方法
さとうきび	11~22 mL(製剤)/畝 100 m (3.85~7.7 g ai/畝 100 m)	1回	504 g ai/ha	植付前	土壌混和

④ 200 g/L イミダクロプリド油分散型フロアブル (コートジボアール)

作物名	1回あたりの使用量	本剤の使用回数	栽培期間中の総使用量	使用時期	使用方法
カカオ	0.025 kg ai/ha	2回	0.050 kg ai/ha	収穫 14 日 前まで	土壌処理 (灌注)

⑤ 200 g/L イミダクロプリド液剤 (ガーナ)

作物名	1回あたりの使用量	本剤の使用回数	栽培期間中の総使用量	使用時期	使用方法
カカオ	0.030 kg ai/ha	4回	0.120 kg ai/ha	—	散布

3. 作物残留試験

(1) 分析の概要

【国内】

① 分析対象の化合物

・イミダクロプリド

② 分析法の概要

試料から含水アセトニトリルで抽出し、ヘキサンで洗浄した後、ジクロロメタンに転溶する。ジクロロメタン層を炭酸カリウム溶液で洗浄し、シリカゲルカラムを用いて精製した後、紫外分光光度型検出器付き高速液体クロマトグラフ (HPLC-UV) で定量する。

または、試料からアセトニトリル又はアセトンで抽出し、多孔性ケイソウ土カラム及びシリカゲルカラムで精製した後、HPLC-UV、多波長検出器付き高速液体クロマトグラフ (HPLC-DAD) 又は液体クロマトグラフ・質量分析計 (LC-MS) で定量する。

あるいは、試料からメタノール・水 (4:1) 混液で抽出し、液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計 (LC-MS/MS) で定量する。

定量限界 : 0.005~0.2 ppm

【海外】

① 分析対象の化合物

・イミダクロプリド

・6-クロロピリジル基を有する代謝物

② 分析法の概要

試料から硫酸酸性下メタノール・水混液で抽出し、ヘキサンで洗浄した後、スチレンジビニルベンゼン共重合体カラムで精製する。イミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をアルカリ性過マンガン酸カリウム溶液で6-クロロニコチン酸 (6-CNA) に酸化分解し、*t*-ブチルメチルエーテルで抽出する。*N*-メチル-*N*-トリメチルシリルトリフルオロアセトアミド (MSTFA) で誘導体化した後、ガスクロマトグラフ・質量分析計 (GC-MS) で定量する。

定量限界 : 0.01~0.05 ppm

(2) 作物残留性試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙 1-1、海外で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙 1-2、1-3 及び 1-4 を参照。

4. 畜産物への推定残留量

本剤については、飼料として給与した作物を通じ家畜の筋肉等への移行が想定されることから、飼料の最大給与割合等から算出した飼料中の残留農薬濃度と動物飼養試験の結果を用い、以下のとおり畜産物中の推定残留量を算出した。

(1) 分析の概要

① 分析対象の化合物

- ・イミダクロプリド
- ・6-クロロピリジル基を有する代謝物

② 分析法の概要

試料からメタノール・水混液で抽出する。油脂を含む試料ではヘキサンで洗浄した後、スチレンジビニルベンゼン共重合体カラムで精製する。イミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をアルカリ性過マンガン酸カリウム溶液で6-CNAに酸化分解し、*t*-ブチルメチルエーテルで抽出する。MSTFAで誘導体化した後、GC-MSで定量する。

定量限界：0.02 ppm

(2) 飼料中の残留農薬濃度

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令（昭和51年農林省令第35号）に定める飼料一般の成分規格等と飼料の最大給与割合等から、飼料の摂取によって家畜が暴露されうる飼料中の残留農薬濃度を算出した。

成分規格等で定められている基準値上限まで飼料中に農薬が残留している場合を仮定し、これに飼料の最大給与割合等を掛け合わせるにより飼料中の最大理論的飼料由来負荷 (MTDB)^{注)}を算出したところ、採卵鶏及び肉用鶏においてそれぞれ1.096 ppm及び0.607 ppmと推定された。

注) 最大理論的飼料由来負荷 (Maximum Theoretical Dietary Burden : MTDB) : 飼料として用いられる全ての飼料品目に残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大量。飼料中残留濃度として表示される。

(参考 : Residue Chemistry Test Guidelines OPPTS 860.1480 Meat/Milk/Poultry/Eggs)

(3) 家畜残留試験 (動物飼養試験)

① 乳牛における残留試験

乳牛に対して、イミダクロプリドが飼料中濃度として5、15及び50 ppm相当を含有するゼラチンカプセルを28日間にわたり摂食させ、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓中のイミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物を測定した。また、乳については、投与開始後1、2、3、4、5、7、10、13、16、19、22、25及び28日目に搾乳したものを測定した (定量限界：0.02 ppm)。結果については表1を参照。

表 1. 乳牛の組織中の最大残留濃度 (ppm)

	5 ppm 投与群	15 ppm 投与群	50 ppm 投与群
肉	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	0.033 (最大) 0.0273 (平均)	0.15 (最大) 0.121 (平均)
脂肪	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	0.078 (最大) 0.0637 (平均)
肝臓	0.054 (最大) 0.05 (平均)	0.166 (最大) 0.133 (平均)	0.537 (最大) 0.49 (平均)
腎臓	0.032 (最大) 0.028 (平均)	0.101 (最大) 0.085 (平均)	0.365 (最大) 0.286 (平均)
乳	<0.02 (平均)	0.0413 (平均)	0.154 (平均)

上記の結果に関連して、米国においては、乳牛及び肉牛における MTDB をそれぞれ 20.8 ppm 及び 18.2 ppm としている。

② 産卵鶏における残留試験

産卵鶏に対して、飼料中濃度としてイミダクロプリドが 2、6 及び 20 ppm 相当を含む飼料を 30～32 日間にわたり摂食させ、筋肉、脂肪及び肝臓中のイミダクロプリド及び 6-クロロピリジル基を有する代謝物を測定した。また、鶏卵については、投与開始後 1、2、3、5、6、7、8、9、12、13、15、17、18、19、21、24、25、27、29 及び 30 日目に採卵したものを測定した（定量限界：0.02 ppm）。結果については表 2 を参照。

表 2. 産卵鶏の組織中の最大残留濃度 (ppm)

	2 ppm 投与群	6 ppm 投与群	20 ppm 投与群
筋肉	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	0.021 (最大) 0.020 (平均)	0.072 (最大) 0.048 (平均)
脂肪	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	<0.02 (最大) <0.02 (平均)
肝臓	0.042 (最大) 0.04 (平均)	0.159 (最大) 0.14 (平均)	0.431 (最大) 0.35 (平均)
卵	<0.02 (最大)	0.049 (最大)	0.13 (最大)

上記の結果に関連して、JMPR では、各組織への移行係数は筋肉 0.0027、脂肪 0.001、肝臓 0.02、卵 0.007 と評価されている。

(4) 推定残留濃度

牛については各試験における投与量と MTDB から、鶏については MTDB と移行係数から畜産物中の推定残留濃度を算出した。結果については、表 3-1 及び表 3-2 を参照。

表 3-1. 畜産物中の推定残留濃度；牛（米国）（ppm）

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
肉牛	0.044	0.025	0.200	0.125	
乳牛	0.052	0.030	0.228	0.145	0.060

表 3-2. 畜産物中の推定残留濃度；鶏（国内）（ppm）

	筋肉	脂肪	肝臓	卵
肉用鶏	0.002	0.001	0.012	
採卵鶏	0.003	0.001	0.022	0.008

5. ADI 及び ARfD の評価

食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたイミダクロプリドに係る食品健康影響評価において、以下のとおり評価されている。

(1) ADI

無毒性量：5.7 mg/kg 体重/day（発がん性は認められなかった。）

（動物種） 雄ラット

（投与方法） 混餌投与

（試験の種類） 慢性毒性/発がん性併合試験

（期間） 2 年間

安全係数：100

ADI：0.057 mg/kg 体重/day

(2) ARfD

無毒性量：10 mg/kg 体重

（動物種） マウス、ウサギ

（投与方法） 強制経口

（試験の種類） 急性毒性試験及び一般薬理試験

安全係数：100

ARfD：0.1 mg/kg 体重

6. 諸外国における状況

2001年に JMPR における毒性評価が行われ、ADI 及び ARfD が設定されている。国際基準は穀類、いも類、かんきつ類等に設定されている。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてうり科野菜、かんきつ類等に、カナダにおいてきゅうり、ラズベリー等に、EUにおいて

穀類等に、豪州においてうり科野菜、かんきつ類等に、ニュージーランドにおいてレタス等に基準値が設定されている。

7. 基準値案

(1) 残留の規制対象

農産物にあつてはイミダクロプリドとし、畜産物にあつてはイミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物とする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、農産物中の暴露評価対象物質としてイミダクロプリド（親化合物のみ）を、畜産物中の暴露評価対象物質としてイミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物を設定している。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

(3) 暴露評価

① 長期暴露評価

1日当たり摂取する農薬等の量のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

	TMDI/ADI (%) 注)
一般(1歳以上)	38.0
幼小児(1~6歳)	65.3
妊婦	32.4
高齢者(65歳以上)	45.0

注) 各食品の平均摂取量は、平成17年~19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

TMDI 試算法：基準値案×各食品の平均摂取量

② 短期暴露評価

各食品の短期推定摂取量(ESTI)を算出したところ、一般(1歳以上)及び幼小児(1~6歳)のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量(ARfD)を超えていない^{注)}。詳細な暴露評価は別紙4-1及び4-2参照。

注) 基準値案又は最高残留濃度(HR)を用い、平成17~19年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成22年度の厚生労働科学研究の結果に基づきESTIを算出した。

イミダクロプリド作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)}	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
稲 (玄米)	2	2.0%粒剤	80 g/箱 箱施用	1	133	圃場A: <0.005 圃場B: <0.005	
	2	2.0%粒剤 +0.25%粉剤	80 g/箱 箱施用 +4 kg/10 a 散布	1+2	21, 28	圃場A: 0.038(3回, 21日) (#) ^{注2)} 圃場B: 0.018(3回, 21日) (#)	
	2	2.0%粒剤 +1.0%粒剤	80 g/箱 箱施用 +4 kg/10 a 水面施用	1+1	88	圃場A: <0.005(2回, 88日) (#) 圃場B: <0.005(2回, 66日) (#)	
	2		80 g/箱 箱施用 +3 kg/10 a 水面施用	1+2	80	圃場A: <0.005(3回, 80日)	
	2		80 g/箱 箱施用 +3 kg/10 a 散布		70	圃場B: 0.006(3回, 70日)	
	2	2.0%粒剤 +10.0%水和剤	80 g/箱 箱施用 +2000倍散布 120, 150 L/10 a	1+2	7, 14, 35, 49, 56	圃場A: 0.02	
	2				7, 14, 24, 31, 38	圃場B: 0.04(3回, 14日)	
	2		80 g/箱 箱施用 +2000倍散布 150 L/10 a	1+2	30, 45	圃場A: 0.058(3回, 30日)	
	2				28, 45	圃場B: 0.036(3回, 28日)	
	2	2.0%粒剤 +10.0%水和剤	80 g/箱 箱施用 +2000倍散布 150 L/10 a	1+2	30, 44	圃場A: 0.076(3回, 30日)	
	2				30, 45	圃場B: 0.030(3回, 30日)	
	2	10.0%水和剤	50倍灌注 0.5 L/箱 +2000倍散布 150 L/10 a	1+2	30, 45	圃場A: 0.04(3回, 30日) (#)	
	2				28, 42	圃場B: 0.04(3回, 28日) (#)	
	1	20.0%顆粒水和剤	200 g/種子3 kg 処理 +2000倍散布 150 L/10 a	1+2	28	圃場A: 0.08	
	2				50倍 250 mL/箱 苗箱灌注	1	120
2	20.0%顆粒水和剤 +10.0%水和剤	50倍灌注 0.5 L/箱 +2000倍散布 150 L/10 a	1+2	27, 43	圃場A: 0.05(3回, 27日) (#) 圃場B: 0.03(3回, 28日) (#)		
2	2.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	80 g/箱 箱施用 +5000倍散布 150 L/10 a	1+2	7, 14, 21, 28	圃場A: 0.22(3回, 14日) (#) 圃場B: 0.31(3回, 14日) (#)		
2	50.0%顆粒水和剤	125倍 250 mL/箱 苗箱灌注 +5000倍散布 150 L/10 a	1+2	7, 14, 21, 28	圃場A: 0.26(3回, 14日) (#) 圃場B: 0.28(3回, 14日) (#)		
小麦 (玄麦)	2	10.0%水和剤 +50.0%顆粒水和剤	種子重量の0.15%は種前塗沫処理 +15000倍散布 200 L/10 a	1+2	14, 20, 28	圃場A: 0.032(2回, 14日) (#)	
			種子重量の0.15%は種前塗沫処理 +15000倍散布 150 L/10 a	1+2	14, 21, 28	圃場B: <0.005	
	2		種子重量の0.15%は種前塗沫処理 +10000倍散布 200 L/10 a	1+2	14, 20, 28	圃場A: 0.052(3回, 14日) (#)	
			種子重量の0.15%は種前塗沫処理 +10000倍散布 150 L/10 a		14, 21, 28	圃場B: <0.005(3回, 14日) (#)	
とうもろこし (乾燥種子)	2	20.0%フロアブル	100 cc/種子 3 kg 種子塗沫 +2000倍散布 200 L/10 a	1+2	14, 21	圃場A: <0.01(3回, 14日) (#) 圃場B: <0.01(3回, 14日) (#)	
とうもろこし (脱穀種子)	2	20.0%フロアブル	100 mL/種子 3 kg 種子塗沫 +60倍無人ヘリ散布 3 L/10 a	1+2	14, 21	圃場A: <0.01(3回, 14日) (#) 圃場B: <0.01(3回, 14日) (#)	
とうもろこし (生食用子実)	2	20.0%フロアブル	100 cc/種子 3 kg 種子塗沫 +2000倍散布 200 L/10 a	1+2	14, 21	圃場A: <0.01(3回, 14日) (#) 圃場B: <0.01(3回, 14日) (#)	
	2		100 mL/種子 3 kg 種子塗沫 +60倍無人ヘリ散布 3 L/10 a	1+2	14, 21	圃場A: <0.01(3回, 14日) (#) 圃場B: <0.01(3回, 14日) (#)	
キノア (脱穀種子)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 300 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A: 1.30 圃場B: 1.07	
	2			1	7, 14, 21	圃場A: 0.753(1回, 7日) 圃場B: 1.39(1回, 7日)	
だいち (乾燥子実)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	3 kg/10 a 播種時播溝処理 +4000倍散布 200 L/10 a	1+2	28, 42	圃場A: 0.01(3回, 28日) (#) 圃場B: <0.01(3回, 28日) (#)	
あずき (乾燥子実)	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	4 kg/10 a 播種時播溝処理 +5000倍散布 150 L/10 a	1+2	21, 28	圃場A: 0.05(3回, 28日) (#) 圃場B: 0.04(3回, 28日) (#)	
らっかせい (乾燥子実)	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	3 kg/10 a 播種時播溝処理 +10000倍散布 200 L/10 a	1+2	21, 28, 42	圃場A: <0.05(3回, 28日) 圃場B: <0.05(3回, 28日)	
ばれいしょ (塊茎)	2	10.0%水和剤	15倍無人ヘリ散布 3 L/10 a	2	14, 21	圃場A: <0.02(2回, 14日) 圃場B: <0.02(2回, 14日)	
	2		1000倍散布 200 L/10 a	2	14, 21	圃場A: <0.02(2回, 14日) 圃場B: <0.02(2回, 14日)	
	2	1.0%粒剤 +10.0%水和剤	4 kg/10 a 播種時播溝処理 +1000倍散布 200 L/10 a	1+3	14, 21	圃場A: 0.02(3回, 14日) (#) 圃場B: 0.02(3回, 21日) (#)	
	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	4 kg/10 a 植付時植溝土壌混和 +5000倍散布 200 L/10 a	1+2	14, 21	圃場A: 0.02(3回, 21日) 圃場B: <0.01	
	2		4 kg/10 a 植付時植溝土壌混和 +1250倍散布 25 L/10 a	1+2	14, 21, 28	圃場A: 0.02(3回, 14日) (#) 圃場B: 0.01(3回, 14日) (#)	
	2	70%水和剤 +10.0%水和剤	100 g/水1 L/いも200 kg 種いも処理 +1000倍散布 200 L/10 a	1+2	14, 21	圃場A: 0.186(3回, 14日) (#) 圃場B: 0.020(3回, 14日) (#)	
さといも (球茎)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	4 kg/10 a 定植時植溝土壌混和 +4000倍散布 200 L/10 a	1+2	14, 21	圃場A: <0.01(3回, 14日) (#) 圃場B: <0.01(3回, 14日) (#)	

イミダクロプリド作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)}
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
かんしょ (塊根)	2	50.0%顆粒水和剤	10000倍散布 300 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : <0.01 (2回, 7日) 圃場B : <0.01 (2回, 7日)
	2		10000倍株元土壌灌注 800 L/10 a +10000倍散布 300 L/10 a	1+2	7, 14, 21	圃場A : 0.01 (3回, 14日) (#) 圃場B : <0.01 (3回, 7日) (#)
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	6 kg/10 a 植付時条土壌混和 +4000倍散布 188-200 L/10 a	1+2	7, 14, 21	圃場A : <0.01 (3日, 7日) (#) 圃場B : <0.01 (3日, 7日) (#)
やまのいも (塊茎)	2	1.0%粒剤+ 10.0%水和剤	4 kg/10 a 定植時植溝土壌混和 +2000倍散布 300 L/10 a	1+2	14, 21, 28	圃場A : <0.01 (3回, 14日) (#) 圃場B : <0.01 (3回, 14日) (#)
こんにゃくいも (球茎)	2	1.0%粒剤	6 kg/10 a 培土時土壌混和 +6 kg/10 a 散布	1+1	21, 30	圃場A : <0.01 (2回, 21日) 圃場B : 0.02 (2回, 21日)
	1+2			21, 28, 35	圃場A : 0.021 (3回, 28日) 圃場B : 0.048	
	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	6 kg/10 a 培土時土壌混和 +10000倍希釈 散布	1+2	21, 28, 35	圃場A : 0.021 (3回, 28日) 圃場B : 0.008
てんさい (根部)	2	10.0%水和剤	100 g/6 L/6冊/10 a 苗箱灌注 +1000倍散布 200 L/10 a	1+2	21, 28	圃場A : <0.01 (3回, 21日) (#) 圃場B : <0.01 (3回, 21日) (#)
	2	70%原末 +10.0%水和剤	130 g/Unit コート種子処理 +1000倍散布 200 L/10 a			圃場A : <0.01 (3回, 21日) (#) 圃場B : <0.01 (3回, 21日) (#)
	2	50.0%顆粒水和剤	300倍灌注 1 L/冊 +5000倍散布 200 L/10 a			14, 21 13, 21
だいこん (根部)	2	1.0%粒剤	6 kg/10 a 播種時播溝土壌混和	1	42, 52	圃場A : 0.014 (1回, 42日) 圃場B : 0.011 (1回, 67日)
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	6 kg/10 a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 200 L/10 a	1+2	14, 21	圃場A : <0.01 圃場B : <0.01
だいこん (葉部)	2	1.0%粒剤	6 kg/10 a 播種時播溝土壌混和	1	42, 52	圃場A : 0.013 (1回, 42日) 圃場B : 0.022 (1回, 67日)
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	6 kg/10 a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 200 L/10 a	1+2	14, 21	圃場A : 0.20 圃場B : 0.01
かぶ (根部)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	4 kg/10 a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 270-300 L/10 a	1+2	7, 14, 21	圃場A : <0.01 (3回, 21日) (#) 圃場B : 0.04 (3回, 21日) (#)
かぶ (葉部)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	4 kg/10 a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 270-300 L/10 a	1+2	7, 14, 21	圃場A : 1.16 (3回, 21日) (#) 圃場B : 0.10 (3回, 21日) (#)
はくさい (莖葉)	4	20.0%フロアブル	2000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14	圃場A : 0.06 (2回, 7日) (#) 圃場B : 0.11 (2回, 7日) (#) 圃場C : 0.06 (2回, 7日) (#) 圃場D : 0.06 (2回, 7日) (#)
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	1 g/株 定植時土壌混和 +2000倍散布 200, 230.4 L/10 a	1+2	7, 14	圃場A : 0.05 (3回, 7日) (#) 圃場B : 0.13 (3回, 7日) (#)
	2	10.0%フロアブル +20.0%フロアブル	100倍 0.5 L/トレイ 定植時苗灌注 +4000倍散布 300 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14	圃場A : 0.02 圃場B : 0.01
キャベツ (葉球)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14	圃場A : 0.04 (2回, 7日) (#) 圃場B : 0.21 (2回, 7日) (#)
	1			3		圃場A : 0.02 (3回, 7日) (#)
	2	200倍 0.5 L/トレイ 定植時苗灌注 +2000倍散布 300 L/10 a	1+2	3, 7, 14	圃場A : 0.20 (3回, 7日) (#) 圃場B : 0.07 (3回, 7日) (#)	
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	0.5 g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 300 L/10 a	1+2	3, 7, 14	圃場A : 0.16 (3回, 7日) (#) 圃場B : 0.05 (3回, 7日) (#)
芽キャベツ (芽球)	6	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : <0.2 圃場B : <0.2 圃場C : <0.2 圃場D : <0.2
非結球芽キャベツ (本葉)						圃場E : 0.5 圃場F : <0.2
非結球芽キャベツ (えき芽葉)						
みずな (莖葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	1	3, 7, 14	圃場A : 1.36 (1回, 3日) 圃場B : 2.39 (1回, 3日)
	2			2	3, 7, 14	圃場A : 1.30 圃場B : 2.20
ブロッコリー (花蕾)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 150, 300 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A : 0.40 (2回, 3日) 圃場B : 2.30 (2回, 3日)
	2	20.0%フロアブル +1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	200倍 0.5 L/トレイ 定植時苗灌注 +0.5 g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 150, 300 L/10 a	1+1+ 2	3, 7, 14	圃場A : 0.28 (4回, 3日) (#) 圃場B : 1.94 (4回, 3日) (#)

イミダクロプリド作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)}
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
畑わさび (葉柄+根茎)	1	20.0%フロアブル	4000倍散布 150 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場A : 0.04
畑わさび (葉+葉柄+根茎)	4	20.0%フロアブル	4000倍散布 150 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場A : 0.25
					7, 14, 21	圃場B : 0.38
						圃場C : 0.38
						圃場D : 0.75
わさび (花+花茎)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A : 2.30 圃場B : 0.74
わさび (葉+葉柄)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A : 1.36 圃場B : 0.27
わさび (根+根茎)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 21, 28	圃場A : 0.2 圃場B : 0.06
なばな (花茎)	2	50.0%顆粒水和剤	10000倍散布 250 L/10 a	2	1, 3, 7, 14	圃場A : 1.61 圃場B : 0.46
ごぼう (根)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	4 kg/10 a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 200 L/10 a	1+2	7, 14, 21, 28	圃場A : <0.01
						圃場B : <0.01
エンダイブ (茎葉)	1	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : 2.26(2回, 7日)
						圃場A : 2.21(2回, 7日) (#)
レタス (茎葉)	2	20.0%フロアブル	2000 倍散布 105-150, 200 L/10 a	2	7, 14	圃場A : 0.08(2回, 7日) (#)
						圃場B : 0.10(2回, 14日) (#)
	4	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	0.5 g/株 定植時土壌混和 +4000倍散布 200, 230 L/10 a	1+2	7, 14, 21	圃場A : 0.09(2回, 7日)
						圃場B : 0.08(2回, 14日)
2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	0.5 g/株 定植時苗灌注 +4000倍散布 200, 230 L/10 a	1+2	7, 14, 21	圃場A : 0.47(3回, 7日) (#)	
					圃場B : 0.19(3回, 7日) (#)	
サラダ菜 (茎葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 300 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A : 0.46(3回, 7日)
						圃場B : 0.17(3回, 7日)
リーフレタス (茎葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 300 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場C : 0.14
						圃場D : 0.53
食用ぎく (花弁)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 250-300 L/10 a	1	7, 14	圃場A : 0.4
						圃場B : 0.2(2回, 14日)
きく (葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A : 0.8
						圃場B : 0.2
ふき (茎)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21, 28	圃場A : 0.12
						圃場B : 0.08
ふきのとう (花蕾)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 300 L/10 a	2	46, 60, 75	圃場A : 0.02(2回, 46日)
					45, 60, 75	圃場B : 0.06
葉ごぼう (可食部)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : 0.60 圃場B : 1.14(2回, 21日)
すいぜんじな (茎葉)	2	50.0%顆粒水和剤	10000倍散布 200 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A : 0.4 圃場B : 2.6
たまねぎ (鱗茎)	2	50.0%顆粒水和剤	5000倍散布 200 L/10 a	2	14, 21	圃場A : <0.01
						圃場B : <0.01
根深ねぎ (茎葉)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	4 kg/10 a 定植時播溝土壌混和 +2000倍散布 200 L/10 a	1+2	14, 21	圃場A : <0.01(3回, 14日) (#)
						圃場B : <0.01(3回, 14日) (#)
根深ねぎ (茎葉)	1	20.0%フロアブル	200倍 0.5 L/トレイ定植時苗灌注 +2000倍散布 200 L/10 a	1+2	7, 14, 21, 28	圃場A : 0.16
						圃場B : <0.01
葉ねぎ (茎葉)	1	20.0%フロアブル +1.0%粒剤	200倍 0.5 L/トレイ定植時苗灌注 +4 kg/10 a 株元散布	1+2	7, 14, 21, 28	圃場A : 0.32(3回, 28日)
						圃場A : 0.04
葉ねぎ (茎葉)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	4 kg/10 a 定植時播溝土壌混和 +2000倍散布 200 L/10 a	1+2	14, 21	圃場B : 0.22
						圃場A : 0.04
葉ねぎ (茎葉)	1	20.0%フロアブル	200倍 0.5 L/トレイ定植時苗灌注 +2000倍散布 200 L/10 a	1+2	7, 14, 21, 28	圃場A : 0.04
						圃場A : 0.10(3回, 14日)
にら (茎葉)	2	1.0%粒剤	4 kg/10 a 定植時播溝土壌混和 +4 kg/10 a 散布	1+1	30, 45, 60	圃場A : <0.4
						圃場B : 0.19(2回, 45日)

イミダクロプリド作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)}
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
アスパラガス (若茎)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 300 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A : 0.14
						圃場B : 0.30
	2	50.0%顆粒水和剤	5000倍散布 300 L/10 a			圃場A : <0.05
						圃場B : <0.05
わけぎ (茎葉)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	4 kg/10 a 定植時植溝土壌混和 +2000倍散布 300 L/10 a	1+2	3, 7, 14	圃場A : 0.7
						圃場B : 1.0
にら (花茎)	2	1.0%粒剤	4 kg/10 a 定植時植溝土壌混和 +4 kg/10 a 散布	1+1	30, 45, 60	圃場A : <0.05
						圃場B : <0.05
食用ゆり (鱗茎)	2	50.0%顆粒水和剤	5000倍散布 300 L/10 a	3	1, 7, 14, 21	圃場A : <0.01
						圃場B : <0.01
にんじん (根部)	2	50.0%顆粒水和剤	10000倍散布 200, 300 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A : <0.01
						圃場B : 0.02
パセリ (茎葉)	2	1.0%粒剤	0.5 g/株 定植時植穴混和	1	50, 60, 75	圃場A : 0.16 (1回, 50日)
					49, 60, 75	圃場B : 0.36 (1回, 49日)
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	0.5 g/株 定植時植溝土壌混和 +3 kg/10 a 散布	1+1	14, 21, 28	圃場A : 0.94
						圃場B : 0.34
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	0.5 g/株 定植時植溝土壌混和 +4000倍散布 200 L/10 a	1+1	7, 14, 21	圃場A : 1.4
						圃場B : 1.3
セルリー (茎葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14, 21	圃場A : 0.3
						圃場B : 0.68
みつば (茎葉)	2	50.0%顆粒水和剤	10000倍散布 150 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : 2.77
						圃場B : 2.50
はまぼうふう (茎葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : 0.18
						圃場B : 0.10
トマト (果実)	1	1.0%粒剤 +10.0%水和剤	2 g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200 L/10 a	1+1	1, 3, 7	圃場A : 0.08 (2回, 3日)
	3			1+2	1, 3, 7	圃場A : 0.12 (3回, 7日)
						圃場B : 0.14
						圃場C : 0.04
	1	10.0%水和剤	2000倍散布 200 L/10 a	1	1, 3, 7	圃場A : 0.06 (1回, 1日)
	1			2		圃場A : 0.08 (2回, 3日)
	1			3		圃場A : 0.15 (3回, 1日) (#)
2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	2 g/株 定植時植穴処理 +10000倍散布 250, 257 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A : 0.12	
					圃場B : 0.13	
2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	2 g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 300 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A : 0.26 (3回, 1日) (#)	
					圃場B : 0.13 (3回, 3日) (#)	
ミニトマト (果実)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	2 g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200, 300 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14	圃場A : 0.24 (3回, 7日) (#)
						圃場B : 0.52 (3回, 14日) (#)
ピーマン (果実)	2	1.0%粒剤	2 g/株 定植時植穴処理	1	46, 61	圃場A : 0.08 (1回, 61日)
					52, 62	圃場B : 0.01 (1回, 52日)
	2	1.0%粒剤 +10.0%水和剤	2 g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200, 300 L/10 a	1+2	1, 3	圃場A : 1.20
						圃場B : 0.60 (3回, 3日)
	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	2 g/株 定植時植穴処理 +5000倍散布 150, 200 L/10 a		1, 3, 7	圃場A : 0.8
					圃場B : 0.8	
2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	2 g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200, 300 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14	圃場A : 0.46 (3回, 3日) (#)	
					圃場B : 1.49 (3回, 1日) (#)	
なす (果実)	2	1.0%粒剤	2 g/株 定植時植穴処理	1	47, 57	圃場A : <0.005 (1回, 47日)
					65, 75	圃場B : <0.005 (1回, 65日)
	2	1.0%粒剤 +10.0%水和剤	2 g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200 L/10 a	1+2	1, 3	圃場A : 0.121
						圃場B : 0.078
	2	1.0%粒剤 +10.0%水和剤	2 g/株 定植時植穴処理 +100 g/5 L/10 a 常温煙霧処理	1+2	1, 3, 7	圃場A : 0.04
						圃場B : 0.12
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	2 g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 280, 300 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14	圃場A : 0.61 (3回, 1日) (#)
						圃場B : 0.32 (3回, 1日) (#)
ししとう (果実)	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300, 120 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A : 1.6
						圃場B : 1.2
伏見甘長とうがらし (果実)	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300, 289.4 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A : 1.2 (3回, 3日)
						圃場B : 1.5

イミダクロプリド作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)}	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
きゅうり (果実)	2	1.0%粒剤	2 g/株 定植時植穴処理	1	41, 51 38, 48	圃場A : 0.010(1回, 41日) 圃場B : <0.005(1回, 38日)	
	2	1.0%粒剤 +10.0%水和剤	2 g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200 L/10 a	1+3	1, 3	圃場A : 0.18 圃場B : 0.12	
	2		2 g/株 定植時植穴処理 +100 g/5 L/10 a 常温煙霧処理	1+3	1, 3 1, 3, 7	圃場A : 0.04 圃場B : 0.04	
	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	2 g/株 定植時植穴処理 +10000倍散布 250 L/10 a	1+5 1+3	1, 3, 7 1, 3, 7	圃場A : 0.08(6回, 3日) (#) 圃場B : 0.20	
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 150-200, 300 L/10 a	1+3	1, 3, 7	圃場A : 0.42(4回, 1日) (#) 圃場B : 0.16(4回, 1日) (#)	
かぼちゃ (果実)	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 188.9, 200 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A : 0.02 圃場B : 0.04	
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +4000倍散布 300 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A : 0.09 圃場B : 0.10	
すいか (果肉)	2	1.0%粒剤 +10.0%水和剤	10 g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200 L/10 a	1+4 1+3	3, 7	圃場A : <0.01(5回, 3日) (#) 圃場B : 0.04(4回, 3日) (#)	
	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	10 g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300 L/10 a	1+3	3, 7, 14	圃場A : 0.11(4回, 3日) (#) 圃場B : 0.02(4回, 3日) (#)	
すいか (果皮)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	5 g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 204 295 L/10 a	1+3	3, 7, 14	圃場A : 0.03(4回, 14日) (#) 圃場B : 0.02(4回, 3日) (#)	
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	5 g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 204 295 L/10 a	1+3	3, 7, 14	圃場A : 0.18(4回, 3日) (#) 圃場B : 0.26(4回, 3日) (#)	
メロン (果実)	2	1.0%粒剤 +10.0%水和剤	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 200 L/10 a	1+3	3, 7	圃場A : 0.01(4回, 7日) 圃場B : 0.01	
	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 250 L/10 a	1+3	1, 3, 7	圃場A : 0.03 圃場B : 0.03	
	2		2 g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300, 250 L/10 a	1+3	3, 7, 14	圃場A : 0.03 圃場B : 0.03(4回, 7日)	
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 300 L/10 a	1+3	3, 7, 14	圃場A : 0.02(4回, 3日) (#) 圃場B : <0.01(4回, 3日) (#)	
まくわうり (果実)	2	1.0%粒剤	1 g/株 定植時植穴土壌混和	1	70, 80, 90	圃場A : <0.02(1回, 70日) 圃場B : <0.02(1回, 70日)	
にがうり (可食部)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 250 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A : 0.47(2回, 1日) (#) 圃場B : 0.85(2回, 3日) (#)	
	2		2000倍散布 250 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A : 0.16 圃場B : 0.42	
ほうれんそう (茎葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 150 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A : 0.03(2回, 1日) 圃場B : 0.17(2回, 1日)	
	5	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	4 kg/10 a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 116-200 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A : 4.49 圃場B : 8.68(3回, 3日)	
			4 kg/10 a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 116-200 L/10 a			圃場C : 1.98 圃場D : 0.82 圃場E : 1.64	
オクラ (さや)	1	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	1	1, 2, 3, 7	圃場A : 0.16(1回, 1日)	
	2		4000倍散布 186-200 L/10 a	2	1, 2, 3, 7	圃場A : 0.18(2回, 1日) 圃場B : 0.18(2回, 1日)	
	2		4000倍散布 132-200 L/10 a	3	1, 2, 3, 7	圃場A : 0.12 圃場B : 0.21	
さやいんげん (さや)	4	1.0%粒剤	2 g/株 定植時植穴処理	1	48, 67 64, 74 117, 123, 130 100, 106, 113	圃場A : 0.01(1回, 48日) 圃場B : 0.05(1回, 64日) 圃場C : 0.06(1回, 117日) 圃場D : <0.05(1回, 100日)	
					2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 100, 300 L/10 a
さやえんどう (さや)	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 300 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14	圃場A : 0.20 圃場B : 0.14	
えだまめ (さや)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	3 kg/10 a 播種時播溝処理 +4000倍散布 200 L/10 a	1+2	7, 14 7, 14, 21	圃場A : <0.01(3回, 7日) (#) 圃場B : 0.04(3回, 7日) (#)	
	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 200 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14	圃場A : 0.48(3回, 3日) 圃場B : 0.43(3回, 3日)	
未成熟ささげ (さや)	2	1.0%粒剤	2 g/株 播種時植穴土壌混和	1	61, 67, 74 85, 92, 99	圃場A : <0.05(1回, 61日) 圃場B : <0.05(1回, 85日)	
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	2 g/株 定植時植穴土壌混和 +4000倍散布 200 L/10 a	1+2	1, 3, 7, 14	圃場A : 0.09 圃場B : 0.13	
未成熟そらまめ (可食部)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	3	7, 14	圃場A : 0.11 圃場B : 0.20	

イミダクロプリド作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)}
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
れんこん (可食部)	2	0.25%粉剤	4 kg/10 a 散布	2	14, 21	圃場A : <0.01 (2回, 14日) (#) 圃場B : <0.01 (2回, 14日) (#)
	2	1.0%粒剤 +0.25%粉剤	3 kg/10 a 植付時作条土壌混和 +4 kg/10 a 散布	1+2	14, 21	圃場A : <0.01 (3回, 14日) (#) 圃場B : <0.01 (3回, 14日) (#)
	2	1.0%粒剤	3 kg/10 a 植付時作条土壌混和 +6 kg/10 a 散布	1+2	7, 14, 21	圃場A : <0.01 (3回, 14日) (#) 圃場B : <0.01 (3回, 14日) (#)
	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	3 kg/10 a 植付時作条土壌混和 +4000倍散布 150 L/10 a	1+2	7, 14, 21	圃場A : <0.01 圃場B : <0.01
モロヘイヤ (可食部)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 300 L/10 a	1	3, 7, 14	圃場A : 0.4 圃場B : 1.0
やまのいも (むかご)	2	1.0%粒剤	4 kg/10 a 植付時植溝土壌混和	1	210 140	圃場A : 0.06 圃場B : <0.05
くわい (塊茎)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 300 L/10 a	3	21, 30, 42 21, 28, 43	圃場A : <0.01 圃場B : <0.01
ふだんそう (茎葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A : 1.70 圃場B : 2.01
食用さくら (茎葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 300 L/10 a	1	3, 7, 14	圃場A : 0.80 圃場B : 0.36
食用プリムラ (花器全体)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 150 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : 0.23 圃場B : 0.18
じゅんさい (葉)	2	1.0%粒剤	3 kg/10 a 散布	1	1, 3, 7, 14	圃場A : 0.06 圃場B : 0.16 (1回, 3日)
うど (軟化茎葉)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 200 L/10 a	3	60	圃場A : <0.01 圃場B : <0.01
さといも (葉柄)	2	50.0%顆粒水和剤	10000倍散布 200 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A : 0.48 (2回, 3日) 圃場B : 0.30 (2回, 3日)
	2	1.0%粒剤 +50.0%顆粒水和剤	4 kg/10 a 植付時植溝土壌混和 +10000倍散布 200 L/10 a	1+2	1, 3, 7	圃場A : 0.10 圃場B : 0.24
アマランサス (茎葉)	3	20.0%フロアブル	5000倍希釈 300 L/10 a	2	1, 2, 4, 7	圃場A : 2.9
					1, 3, 7, 14	圃場B : <0.5
					1, 3, 7, 16	圃場C : 1.8
ヤングコーン (幼果・雌穂)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 100-150 L/10 a	2	2, 6, 14, 20	圃場A : <0.01 (2回, 2日)
					3, 7, 14, 21	圃場B : <0.01
食用かえで (葉、葉柄及び枝)	2	20.0%フロアブル	4000倍 200 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : 2.42 圃場B : 2.09
温州みかん (果肉)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 500, 700 L/10 a	3	14, 30, 45	圃場A : 0.02 圃場B : 0.06
	2		10倍無人ヘリ散布 2.5 L/10 a	3	14	圃場A : <0.01 (#) 圃場B : <0.01 (#)
温州みかん (果皮)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 500, 700 L/10 a	3	14, 30, 45	圃場A : 1.08 圃場B : 2.28
	2		10倍無人ヘリ散布 2.5 L/10 a	3	14	圃場A : 0.24 (#) 圃場B : 0.22 (#)
夏みかん (果肉)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 400 L/10 a	3	14, 21	圃場A : <0.01 圃場B : <0.01
	1		10倍無人ヘリ散布 2.5 L/10 a	3	14	圃場A : <0.01 (#)
夏みかん (果皮)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 400 L/10 a	3	14, 21	圃場A : 0.43 圃場B : 0.66
	1		10倍無人ヘリ散布 2.5 L/10 a	3	14	圃場A : 0.19 (#)
いよかん (果肉)	1	20.0%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5 L/10 a	3	14	圃場A : <0.01 (#)
いよかん (果皮)	1	20.0%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5 L/10 a	3	14	圃場A : 0.22 (#)
すだち (果実)	1	20.0%フロアブル	2000倍散布 250 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A : 0.03
	1		10倍無人ヘリ散布 2.5 L/10 a	3	14	圃場A : 0.15 (#)
かぼす (果実)	1	20.0%フロアブル	2000倍散布 600 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A : 0.26
	1		10倍無人ヘリ散布 2.5 L/10 a	3	15	圃場A : 0.05 (#)
りんご (果実)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 500 L/10 a	2	21, 30, 45	圃場A : 0.120 (2回, 30日) 圃場B : 0.029 (2回, 21日)
	2	50.0%顆粒水和剤	5000倍散布 600 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A : 0.20 圃場B : 0.12

イミダクロプリド作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)}
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
なし (果実)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 400 L/10 a	2	30, 37 30, 45	圃場A : 0.197(2回, 30日) 圃場B : 0.060(2回, 30日)
	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 350, 400 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A : 0.15(2回, 3日) (#) 圃場B : 0.20(2回, 7日) (#)
	2		2500倍散布 300 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : 0.14(2回, 14日) (#) 圃場B : 0.19(2回, 14日) (#)
	2		5000倍散布 300 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : 0.08(2回, 14日) 圃場B : 0.06(2回, 14日)
	2	50.0%顆粒水和剤	5000倍散布 400 L/10 a	2	28, 42	圃場A : 0.13(2回, 28日) 圃場B : 0.12(2回, 28日)
びわ (果実(有袋))	3	20.0%フロアブル	2000倍散布 400 L/10 a	2	7, 14, 21 1, 7, 14, 21	圃場A : <0.02 圃場B : 0.04 圃場C : 0.18
びわ (果実(無袋))	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 400 L/10 a	2	7, 14, 21 1, 7, 14, 21	圃場A : 2.54 圃場B : 0.19(2回, 14日)
もも (果肉)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 400 L/10 a	2	30, 45	圃場A : 0.195(2回, 30日) 圃場B : 0.140(2回, 30日)
	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 400 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A : 0.16(2回, 3日) (#) 圃場B : 0.14(2回, 3日) (#)
	2		2500倍散布 300 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : 0.12(2回, 14日) (#) 圃場B : 0.11(2回, 30日) (#)
	2		5000倍散布 300 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : 0.06(2回, 14日) 圃場B : 0.07(2回, 14日)
もも (果皮)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 400 L/10 a	2	30, 45	圃場A : 0.593(2回, 30日) 圃場B : 0.388(2回, 30日)
	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 400 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A : 1.2(2回, 3日) (#) 圃場B : 2.2(2回, 3日) (#)
	2		2500倍散布 300 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : 0.53(2回, 14日) (#) 圃場B : 0.70(2回, 14日) (#)
	2		5000倍散布 300 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : 0.26(2回, 14日) 圃場B : 0.30(2回, 14日)
ネクタリン (果実)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 15 L/樹, 700 L/10 a	2	1, 3, 7, 14, 21	圃場A : 0.28 圃場B : 0.18(2回, 21日)
あんず (果実)	2	20.0%フロアブル	5000倍散布 400, 300 L/10 a	2	3, 7, 11, 18 7, 14, 21	圃場A : 0.29 圃場B : 0.17
すもも (果実)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 300, 400 L/10 a	2	21, 28	圃場A : 0.07(2回, 21日) (#) 圃場B : <0.01(2回, 21日) (#)
	2		2000倍散布 300, 400 L/10 a	2	21, 28	圃場A : 0.04 圃場B : <0.01
うめ (果実)	2	10.0%水和剤	2000倍散布 300, 400 L/10 a	2	21, 28	圃場A : 0.07 圃場B : 0.06
いちご (果実)	2	1.0%粒剤	1 g/株 定植時植穴処理	1	105, 113 150, 160	圃場A : 0.01(1回, 105日) (#) 圃場B : 0.03(1回, 150日) (#)
	2	1.0%粒剤 +10.0%水和剤	1 g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200 L/10 a	1+2	1, 3	圃場A : 0.81(3回, 3日) (#) 圃場B : 0.18(3回, 3日) (#)
ぶどう (果実)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 300 L/10 a	2	21, 30	圃場A : 1.338 圃場B : 0.256
	4		50倍常温煙霧 10 L/10 a	2	21, 30, 45	圃場A : 0.08(2回, 21日) (#) 圃場B : 0.08(2回, 30日) (#) 圃場C : 0.06(2回, 21日) (#) 圃場D : 0.12(2回, 21日) (#)
	4	20.0%フロアブル	4000倍散布 300 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : 0.16(2回, 28日) 圃場B : 0.28 圃場C : 0.59(2回, 28日) 圃場D : 0.74
	4		5000倍散布 300-500 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : 0.26 圃場B : 0.06(2回, 28日) 圃場C : 0.76 圃場D : 0.72
	2		50.0%顆粒水和剤	5000倍散布 300 L/10 a	2	21, 28
かき (果実)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 500 L/10 a	3	7, 14, 21 7, 15, 21	圃場A : 0.35(3回, 21日) 圃場B : 0.28
キウイフルーツ (果実)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 278, 300 L/10 a	2	1, 7, 14, 21	圃場A : <0.05 圃場B : <0.05

イミダクロプリド作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量(ppm) ^{注1)}	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
マンゴー (果実)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 450 L/10 a	2	14, 21, 30	圃場A : 0.49 (2回, 14日) (#) 圃場B : 0.45 (2回, 14日) (#)	
パッションフルーツ (果実)	2	50.0%顆粒水和剤	10000倍散布 250, 625 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : 0.15 圃場B : 0.28	
アセロラ (果実)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 400, 500 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : 0.18 (2回, 7日) (#) 圃場B : 0.30 (2回, 7日) (#)	
ビタヤ (果実)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 200 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : 0.26 圃場B : 0.11	
アテモヤ (果実)	2	50.0%顆粒水和剤	10000倍散布 270-300 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : 0.18 圃場B : <0.02	
くり (果実)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 300 L/10 a	3	7, 14, 21 7, 13, 21	圃場A : <0.01 圃場B : <0.01	
ぎんなん (種子)	2	20.0%フロアブル	2000倍散布 300 L/10 a	2	1, 7, 14	圃場A : <0.005 圃場B : 0.01	
ごま (種子)	2	1.0%粒剤	3 kg/10 a 播種時播溝土壌混和	1	86 81	圃場A : <0.01 圃場B : <0.01	
茶 (荒茶)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	1	13, 20, 27 14, 21, 28	圃場A : 2.30 (1回, 13日) 圃場B : 1.92 (1回, 14日)	
	2	50.0%顆粒水和剤	5000倍散布 200 L/10 a		7, 14, 21	圃場A : 3.84 圃場B : 3.98	
茶 (浸出液)	2	10.0%水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	1	13, 20, 27 14, 21, 28	圃場A : 1.85 (1回, 13日) 圃場B : 1.90 (1回, 14日)	
	2	50.0%顆粒水和剤	5000倍散布 200 L/10 a		7, 14, 21	圃場A : 2.53 圃場B : 3.31	
コリアンダー (茎葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 150, 200 L/10 a	2	3, 7, 14	圃場A : 1.49 圃場B : 1.07	
あさつき (茎葉)	2	1.0%粒剤 +20.0%フロアブル	4 kg/10 a 定植時播溝土壌混和 +2000倍散布 300 L/10 a	1+2	3, 7, 14	圃場A : 2.4 圃場B : 1.4	
しそ (葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	1	7, 10, 14, 21	圃場A : 0.70 (1回, 7日) 圃場B : 0.28 (1回, 7日)	
	2			3	1, 3, 7, 14	圃場A : 4.4 圃場B : 8.5	
バジル (茎葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 200 L/10 a	3	1, 3, 7	圃場A : 2.41 圃場B : 1.96	
しそ (花穂)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 150 L/10 a	2	7, 14, 21	圃場A : 1.68 圃場B : 0.18	
みょうが (花穂)	2	50.0%顆粒水和剤	10000倍散布 300-350 L/10 a	2	1, 3, 7	圃場A : <0.02 圃場B : <0.04	
さんしょう (葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 150-200 L/10 a	3	183 196	圃場A : <0.1 圃場B : <0.1	
	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 150-200 L/10 a	3	14, 21, 28	圃場A : 5.08 圃場B : 6.79	
やなぎたで (茎葉)	2	20.0%フロアブル	4000倍散布 300 L/10 a	3	3, 7, 14	圃場A : 7.8 圃場B : 9.6	

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見書」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) (#)印で示した作物残留試験成績は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

注3) 今回、新たに提出された作物残留試験成績に網を付けて示している。

イミダクロプリド海外作物残留試験一覧表(米国)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注1)
		剤型	使用量・使用方法	回数	
大豆 (子実)	3	48.7%フロアブル	10.0 oz ai/cwt(100ポンド種子) (6.25 g ai/kg種子) 種子塗沫	1	115 圃場A: 0.47 (#) 注2)
					176 圃場B: 0.16 (#)
					104 圃場C: 0.61 (#)
	21	480 g/L70アブル	0.25 lb ai/cwt(2.50 g ai/kg種子) 種子塗沫 + 0.047 lb ai/A(0.053 kg ai/ha) 散布	1+3	19 圃場A: 0.249 (#)
					20 圃場B: 0.411 (#)
					21 圃場C: 0.712 (#)
					19 圃場D: 0.429 (#)
					19 圃場E: 0.194 (#)
					20 圃場F: 0.148 (#)
					21 圃場G: 0.203 (#)
					20 圃場H: 0.455 (#)
					19 圃場I: 0.517 (#)
					21 圃場J: 0.645 (#)
					20 圃場K: 2.04 (#)
					21 圃場L: 0.652 (#)
					21 圃場M: 0.734 (#)
					32 圃場N: 0.029 (#)
					21 圃場O: 1.60 (#)
					25 圃場P: 0.665 (#)
25 圃場Q: 0.065 (#)					
25 圃場R: 0.069 (#)					
25 圃場S: 0.093 (#)					
7, 14, 21, 28, 34 圃場T: 0.54(4回, 21日) (#)					
8, 14, 20, 27, 34 圃場U: 0.041(4回, 8日) (#)					
いんげん (子実)	9	40.7%フロアブル +21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子) 種子塗沫 +0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha) 畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha) 散布	1+1+3	6 圃場A: 0.698 (#)
					7 圃場B: 0.762 (#)
					7 圃場C: 0.766 (#)
	2	40.7%フロアブル +21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子) 種子塗沫 +0.108 lb ai/A(0.12 mg ai/ha) 畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha) 散布	1+1+3	7 圃場D: 0.229 (#)
					8 圃場E: 1.120 (#)
					8 圃場F: 0.890 (#)
えんどう (子実)	6	40.7%フロアブル +21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子) 種子塗沫 +0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha) 畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha) 散布	1+1+3	8 圃場G: 0.269 (#)
					3, 7, 13 圃場H: 0.350 (#)
					7 圃場I: 0.516 (#)
					8 圃場A: 0.214 (#)
					7 圃場B: 0.133 (#)
にんじん (根部)	6	21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	0.630 lb ai/A(0.71 kg ai/ha) 畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha) 散布	1+3	7 圃場A: 0.0896 (#)
			0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha) 畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha) 散布	1+4	圃場B: <0.05 (#)
				1+3	7 圃場C: <0.05
					7 圃場D: <0.05
					7 圃場E: <0.05
					7 圃場F: <0.05
ビート [カエンサイ] (葉部)	5	21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha) 畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha) 散布	1+3	6 圃場A: 2.84
					8 圃場B: 1.40
					7 圃場C: 3.78
					8 圃場D: 2.99
					7 圃場E: 3.14
ラディッシュ (根部)	4	21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	0.612 lb ai/A(0.69 kg ai/ha) 畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha) 散布	1+1	7 圃場A: <0.05 (#)
			0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha) 畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha) 散布		7 圃場B: 0.130
					3, 7, 12 圃場C: <0.05
ラディッシュ (葉部)	4	21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	0.612 lb ai/A(0.69 kg ai/ha) 畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha) 散布	1+1	7 圃場D: <0.05(2回, 7日)
			0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha) 畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha) 散布		7 圃場A: 1.801 (#)
					7 圃場B: 2.744
					3, 7, 12 圃場C: 0.702
					3, 7, 12 圃場D: 0.534(2回, 7日)

イミダクロプリド海外作物残留試験一覧表(米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 注1)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ばれいしょ (塊茎)	19	2.5%粒剤 +240 g/17077 ^ℓ	4.2~5.7 oz ai/A (0.294~0.399 kg ai/ha, 0.03 g ai/m(列)) 植付時散処理 +0.70~0.74 oz ai/A (0.049~0.052 kg ai/ha) 散布	1+4	7, 14, 21, 28	圃場A : <0.05
						圃場B : <0.05
						圃場C : 0.28 (5回, 14日)
						圃場D : <0.05
						圃場E : <0.05
						圃場F : <0.05
						圃場G : <0.05
						圃場H : 0.05
						圃場I : <0.05
						圃場J : <0.05
						圃場K : 0.07
						圃場L : <0.05
						圃場M : 0.13
						圃場N : <0.05
圃場O : 0.05 (5回, 14日)						
圃場P : 0.05 (5回, 14日)						
圃場Q : <0.05						
圃場R : <0.05						
圃場S : 0.16						
ほうれんそう	2	21.4%7077 ^ℓ	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 播溝処理 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha) 散布	1+1	0, 6, 13 0, 7, 14	圃場A : 4.82 (2回, 6日) (#)
						圃場B : 2.84 (2回, 7日) (#)
レタス (茎葉) (外葉有り)	12	21.4%7077 ^ℓ	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壤灌注 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha) 散布	1+2	0, 7, 14	圃場A : 1.68 (3回, 7日) (#)
						圃場B : 0.59 (3回, 7日) (#)
						圃場C : 0.67 (3回, 7日) (#)
						圃場D : 2.13 (3回, 7日) (#)
						圃場E : 0.67 (3回, 7日) (#)
						圃場F : 0.32 (3回, 7日) (#)
						圃場G : 0.60 (3回, 7日) (#)
						圃場H : 0.60 (3回, 7日) (#)
	7	21.4%7077 ^ℓ	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壤灌注 又は 側条処理	1	29 40 94 77 133 27 91	圃場A : 0.39
						圃場B : <0.05
						圃場C : <0.05
						圃場D : 0.15
						圃場E : <0.05
						圃場F : 0.13
レタス (茎葉) (外葉無し)	12	21.4%7077 ^ℓ	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壤灌注 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha) 散布	1+2	0, 7, 14	圃場A : 0.72 (3回, 7日) (#)
						圃場B : 0.15 (3回, 14日) (#)
						圃場C : 0.15 (3回, 7日) (#)
						圃場D : 0.58 (3回, 7日) (#)
						圃場E : 0.08 (3回, 14日) (#)
						圃場F : 0.07 (3回, 7日) (#)
						圃場G : 0.12 (3回, 7日) (#)
						圃場H : 0.38 (3回, 7日) (#)
	7	21.4%7077 ^ℓ	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壤灌注 又は 側条処理	1	29 40 94 77 133 27 91	圃場A : 0.09
						圃場B : <0.05
						圃場C : <0.05
						圃場D : <0.05
						圃場E : <0.05
						圃場F : 0.05
圃場G : <0.05						

イミダクロプリド海外作物残留試験一覧表(米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 注1)					
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数						
リーフレタス (茎葉)	12	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha) 散布	1+2	0, 7, 14	圃場A : 2.49 (3回, 7日) (#)					
						圃場B : 1.46 (3回, 7日) (#)					
						圃場C : 2.25 (3回, 7日) (#)					
						圃場D : 2.18 (3回, 7日) (#)					
						圃場E : 0.10 (3回, 14日) (#)					
						圃場F : 1.24 (3回, 7日) (#)					
						圃場G : 1.47 (3回, 7日) (#)					
						圃場H : 0.92 (3回, 7日) (#)					
						圃場I : 0.95 (3回, 7日) (#)					
						圃場J : 0.54 (3回, 7日) (#)					
						圃場K : 2.61 (3回, 14日) (#)					
						圃場L : 2.42 (3回, 7日) (#)					
						10	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 又は 側条処理	1		36 圃場A : 0.68
											13 圃場B : 2.06
43 圃場C : 0.56											
39 圃場D : 0.18											
68 圃場E : 0.80											
63 圃場F : 0.31											
85 圃場G : 0.35											
27 圃場H : 0.93											
セロリ (茎葉)	6	21.4%フロアブル	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 灌注	1		46 圃場A : 4.31					
						43 圃場B : 0.42					
						45 圃場C : 0.13					
						43 圃場D : 0.13					
						45 圃場E : 0.57					
	3	21.4%フロアブル	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 側条施用	1		46 圃場F : 1.00					
						45 圃場A : 2.83					
						43 圃場B : 0.78					
	3	21.4%フロアブル	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 畝処理	1		45 圃場C : 5.62					
						97 圃場A : 1.24					
アーティチョーク (茎葉)	3	21.4%フロアブル	0.25 lb ai/A (0.28 kg ai/ha) 散布	2	7	81 圃場B : 0.38					
						103 圃場C : 1.36					
						圃場A : 1.638					
りんご (果実)	11	21.4%フロアブル	0.19 kg ai/ha 散布	5	6, 13, 20, 29	圃場A : 0.17 (5回, 6日) (#)					
						7, 14, 21, 30 圃場B : 0.14 (5回, 7日) (#)					
						圃場C : 0.10 (5回, 7日) (#)					
						圃場D : 0.18 (5回, 7日) (#)					
						圃場E : 0.10 (5回, 7日) (#)					
						7, 14, 21, 30 圃場F : <0.05					
						圃場G : <0.05					
						7, 14, 21, 30 圃場H : <0.05 (5回, 7日) (#)					
						7, 14, 21, 30 圃場I : 0.74 (5回, 7日) (#)					
						7, 14, 21, 30 圃場J : 0.05					
7, 14, 21, 30 圃場K : 0.08 (5回, 7日) (#)											
なし (果実)	7	21.4%フロアブル	0.25 lb ai/A (0.28 kg ai/ha) 散布	2	0, 7, 14, 21	圃場A : 0.33 (2回, 21日)					
						0, 7, 14, 21 圃場B : 0.53 (2回, 14日)					
						0, 7, 14, 21 圃場C : 0.40 (2回, 14日)					
						0, 7, 14, 21 圃場D : 0.33					
						0, 7, 14, 21 圃場E : 0.25 (2回, 21日)					
						0, 7, 14, 21 圃場F : 0.50					
						0, 7, 14, 21 圃場G : 0.27					
おうとう (酸味) (果実)	4	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha) 散布	5	6	圃場A : 2.544 (#)					
						0, 3, 7, 14 圃場B : 1.069 (5回, 7日) (#)					
						7 圃場C : 1.458 (#)					
						圃場D : 0.929 (#)					
おうとう (甘味) (果実)	8	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha) 散布	5	7	圃場A : 0.342 (#)					
						圃場B : 0.426 (#)					
						圃場C : 0.243 (#)					
				6	7	圃場D : 0.362 (#)					
						圃場E : 0.278 (#)					
						圃場F : 0.615 (#)					
パパイア (果実)	3	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A (0.11 kg ai/ha) 散布	5	5	圃場A : 0.22					
						0, 6, 14, 21 圃場B : 0.59 (5回, 14日)					
						7 圃場C : 0.19					

イミダクロプリド海外作物残留試験一覧表(米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 注1)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
グアバ (果実)	4	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A (0.11 kg ai/ha) 散布	5	14	圃場A : 0.266
					14	圃場B : 0.126
					15	圃場C : 0.400
					15	圃場D : 0.304
ひまわり (種子)	4	40.7%フロアブル	16.8 oz ai/cwt (100ポンド種子) (10.5 g ai/kg種子) 種子塗沫	1	129	圃場A : <0.05 (#)
					141	圃場B : <0.05 (#)
					143	圃場C : <0.05 (#)
	2	84.0 oz ai/cwt (52.5 g ai/kg種子) 種子塗沫	119	圃場D : <0.05 (#)		
			131	圃場A : <0.05 (#)		
綿実 (種子)	6	21.4%フロアブル +21.4%フロアブル +21.4%フロアブル	250g ai/100 kg種子 (2.5 g ai/kg種子) 種子塗沫 +4.3~4.8 oz ai/A (0.27~0.30 lb ai/A) (0.301~0.336 kg ai/ha) 畝処理 +3.8 oz ai/A (0.24 lb ai/A) (0.266 kg ai/ha) 散布	1+1+2	7, 14, 21	圃場A : 0.22 (4回, 21日) (#)
						圃場B : 0.41 (4回, 21日) (#)
	3	21.4%フロアブル +2.5%粒剤 +21.4%フロアブル	250g ai/100 kg種子 (2.5 g ai/kg種子) 種子塗沫 +4.3~4.8 oz ai/A (0.27~0.30 lb ai/A) (0.301~0.336 kg ai/ha) 畝処理 +3.8 oz ai/A (0.24 lb ai/A) (0.266 kg ai/ha) 散布	1+1+2		圃場C : 0.20 (4回, 21日) (#)
						圃場D : 2.32 (4回, 21日) (#)
	7	21.4%フロアブル +2.5%粒剤 +21.4%フロアブル	250 g ai/100 kg種子 (2.5 g ai/kg種子) 種子塗沫 +4.3~4.8 oz ai/A (0.27~0.30 lb ai/A) (0.301~0.336 kg ai/ha) 畝処理 +3.8 oz ai/A (0.24 lb ai/A) (0.266 kg ai/ha) 散布	1+1+2	7, 14, 21	圃場E : 0.20 (4回, 14日) (#)
						圃場F : 2.51 (4回, 21日) (#)
						圃場A : 0.18 (4回, 21日) (#)
						圃場B : 0.36 (4回, 14日) (#)
	3	21.4%フロアブル +21.4%フロアブル +21.4%フロアブル	250 g ai/100 kg種子 (2.5 g ai/kg種子) 種子塗沫 +0.03 g ai/m (条) 畝処理 +7.5 fl oz 製剤/A (0.1131 kg ai/ha) 散布	1+1+2	7, 13, 21	圃場C : 0.17 (4回, 21日) (#)
						圃場D : 0.55 (4回, 13日) (#)
						圃場E : 0.21 (4回, 21日) (#)
						圃場F : 0.55 (4回, 14日) (#)
なたね (種子)	6	40.7%フロアブル	16 oz ai/cwt (10 g ai/kg種子) 種子塗沫	1	8, 15, 22	圃場A : 2.00 (4回, 22日) (#)
					7, 14, 21	圃場B : 0.19 (4回, 21日) (#)
					7, 13, 21	圃場C : 0.44 (4回, 14日) (#)
					7, 14, 21	圃場D : 0.55 (4回, 13日) (#)
					7, 13, 21	圃場E : 0.21 (4回, 21日) (#)
					7, 13, 21	圃場F : 0.55 (4回, 14日) (#)
ペカン (果実)	7	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌処理	1	199	圃場A : <0.05
					288	圃場B : <0.05
					277	圃場C : <0.05
					129	圃場D : <0.05
					112	圃場E : <0.05
					146	圃場F : <0.05
					150	圃場A : <0.05
	150	圃場B : <0.05				
	6	21.4%フロアブル	0.17 lb ai/A (0.19 kg ai/ha) 散布	2	109	圃場C : <0.05
					127	圃場D : <0.05
					115	圃場E : <0.05
					102	圃場F : <0.05
					99	圃場A : <0.05
					31	圃場B : <0.05
20					圃場C : <0.05 (#)	
5	17.4%フロアブル	0.17~0.18 lb ai/A (0.19~0.20 kg ai/ha) 散布	2	4	圃場D : <0.05	
				21	圃場E : <0.05	
				17	圃場F : <0.05	
アーモンド (果実)	5	17.4%フロアブル	0.17~0.18 lb ai/A (0.19~0.20 kg ai/ha) 散布	2	8	圃場A : <0.01
					0, 7, 14, 21	圃場B : <0.01
					7	圃場C : <0.01
					7	圃場D : 0.01
					7	圃場E : <0.01

注1) 「最大残留量」欄に記載した残留値は、イミダクロプリド本体及び6-クロロピリジル基を含む代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和。

最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最長とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見書」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) (#)印で示した作物残留試験成績は、申請の範囲内で試験が行われていない。

イミダクロプリド海外作物残留試験一覧表(豪州)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注)	
		剤型	使用量・使用方法	回数		経過日数
さとうきび (茎)	2	0.5%粒剤	3.75 g ai/100 m	1	147	圃場A : <0.02(#)
			7.50 g ai/100 m			圃場B : <0.02(#)

注) 「最大残留量」欄に記載した残留値は、イミダクロプリド本体及び6-クロロピリジル基を含む代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和。

最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

イミダクロプリド海外作物残留試験一覧表(EU)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注1)
		剤型	使用量・使用方法	回数	
カカオ豆 (種実)	3	200 g/L フロアブル	0.030 kg ai/ha 散布	4	0, 1, 3 圃場A : 0.011(4回, 3日)
					0, 1, 3 圃場B : 0.023(4回, 3日)
					0, 1, 3, 7, 14, 20 圃場C : 0.030(4回, 20日)

注1) 「最大残留量」欄に記載した残留値は、イミダクロプリド本体及び6-クロロピリジル基を含む代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和。

最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値 [※]		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
米(玄米をいう。)	1	1	○			0.22,0.31(\$)(#)
小麦	0.2	0.05	○・申	0.05		<0.005,0.032(\$)(#)
大麦	0.04	0.05		0.05		
ライ麦	0.04	0.05		0.05		
とうもろこし	0.05	0.05	○	0.05		<0.01,<0.01(#)
そば	0.04	0.05		0.05		
その他の穀類	3	3	○	0.05		1.07,1.30(キノア)
大豆	3	3	○	2	4.0	米国 【0.029-2.04(#)(n=24)(米国)】
小豆類	3	3	○	2	4.0	米国 【米国いんげん(0.133-1.120(#)(n=11))、えんどう(0.138-1.030(#)(n=6))参照】
えんどう	3	3	○	2	4.0	米国 【米国いんげん、えんどう参照】
そら豆	3	3	○	2	4.0	米国 【米国いんげん、えんどう参照】
らっかせい	0.7	0.7	○	1		
その他の豆類	3	3	○	2	4.0	米国 【米国いんげん、えんどう参照】
ばれいしょ	0.4	0.5	○	0.5		
さといも類(やつがしらを含む。)	0.4	0.4	○	0.5		
かんしょ	0.4	0.4	○	0.5		
やまいも(長いもをいう。)	0.4	0.4	○	0.5		
こんにやくいも	0.4	0.4	○	0.5		
その他のいも類	0.4	0.4		0.5		
てんさい	0.4	0.4	○	0.5		
さとうきび	0.04	0.04			0.05	豪州 【<0.02,0.02(豪州)】
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.4	0.4	○	0.5		
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	4	4	○	5		
かぶ類の根	0.4	0.4	○	0.5		
かぶ類の葉	3	3	○		4.0	米国 【米国ラディッシュ・葉(0.534-2.744(#)(n=4))、ビート・葉(1.40-3.78(n=5))参照】
西洋わさび	0.4	0.4		0.5		
クレソン	3	3			3.5	米国 【米国レタス・外葉あり(0.05-2.13(#)(n=19)、レタス・外葉なし(0.05-0.72(#)(n=19))、リーフレタス(<0.05-2.61(#)(n=22))、ほうれんそう(2.84,4.82(#))参照】
はくさい	0.5	0.5	○			0.05,0.13(\$)(#)
キャベツ	0.5	0.5	○	0.5		0.05,0.16(#)
芽キャベツ	0.5	0.5	○	0.5		<0.2-0.5(n=6)
ケール	5	5	○			だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録(農林水産省からの理由書による要請)
こまつな	5	5	○			だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録(農林水産省からの理由書による要請)
きょうな	5	5	○			だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録(農林水産省からの理由書による要請)
チンゲンサイ	5	5	○			だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録(農林水産省からの理由書による要請)
カリフラワー	0.4	0.4		0.5		
ブロッコリー	5	5	○	0.5		0.40,2.30(\$)
その他のあぶらな科野菜	5	5	○	0.5		だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録(農林水産省からの理由書による要請)
ごぼう	0.4	0.4	○	0.5		
サルシフィー	0.4	0.4		0.5		

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値 [※]		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
アーティチョーク	2	2			2.5	米国 【1.060,1.638,1.886(米国)】
チョコレート	3	3			4.0	米国 【米国ラディッシュ・葉、ビート・葉 参照】
エンダイブ	5	5	○			2.21,2.26(#)
しゅんぎく	3	3			3.5	米国 【米国ほうれんそう参照】
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	3	3	○	2	3.5	米国 【米国レタス・外葉あり、レタス・外 葉なし、リーフレタス、ほうれんそう 参照】
その他のきく科野菜	5	5	○	0.5		0.4,2.6(\$)(すいぜんじな)
たまねぎ	0.07	0.07	○	0.1		
ねぎ(リーキを含む。)	0.7	0.7	○	0.05		0.04,0.22(\$)(葉ねぎ)
にら	0.7	1	○			0.19,<0.4
アスパラガス	0.7	0.7	○			0.14,0.30
わけぎ	2	2	○			0.7,1.0
その他のゆり科野菜	0.2		申			<0.05,<0.05(にら花茎)
にんじん	0.4	0.4	○	0.5		
パースニップ	0.4	0.4		0.5		
パセリ	3	3	○			1.3,1.4
セロリ	4	4	○	6		
みつば	5	5	○			2.50,2.77
その他のせり科野菜	4	4	○	0.5	6.0	米国 【米国セロリ(0.13-5.62(#)(n=12)) 参照】
トマト	2	2	○	0.5		0.24,0.52(\$)(#)(ミニトマト)
ピーマン	3	3	○	1		0.46,1.49(\$)
なす	2	2	○	0.2		0.32,0.61(\$)
その他のなす科野菜	5	5	○	1		1.2,1.6(\$)(ししとう)
きゅうり(ガーキンを含む。)	1	1	○	1		0.16,0.42(\$)
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	1	1	○	1		きゅうりの残留値にて緊急登録 (農林水産省からの理由書による 要請)
しろうり	1	1	○			きゅうりの残留値の2倍にて 緊急登録 (農林水産省からの理由書による 要請)
すいか	0.5	0.5	○			0.02,0.11(\$)(#)
メロン類果実	0.2	0.4	○			0.03,0.03
まくわり	0.1	0.4	○			<0.02,<0.02
その他のうり科野菜	1	1	○	0.5		0.16,0.42(\$)(にがうり)
ほうれんそう	15	15	○			0.82-8.68(n=5)
オクラ	0.7	0.7	○			0.12,0.21(\$)
しょうが	0.3	0.3			0.4	米国 【米国ばれいしょ(<0.05-0.28 (#)(n=19))、ラディッシュ・根部 (<0.05-0.13(#)(n=4))、にんじん・ 根部(<0.05-0.0896(#)(n=6)参照)】
未成熟えんどう	4	4	○	5		
未成熟いんげん	3	3	○	2	4.0	米国 【米国いんげん、えんどう参照】
えだまめ	3	3	○		4.0	米国 【米国いんげん、えんどう参照】
その他の野菜	5	5	○	5		<0.5,1.8,2.9(アマランサス(茎 葉))、2.09,2.42(食用かえで (葉))、1.70,2.01(ふだんそう)
みかん	0.3	0.3	○			0.02,0.06(温州みかん)
なつみかんの果実全体	0.7	0.7	○	1		
レモン	0.7	0.7	○	1		
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	0.7	0.7	○	1		
グレープフルーツ	0.7	0.7	○	1		
ライム	0.7	0.7	○	1		
その他のかんきつ類果実	0.7	0.7	○	1		
りんご	0.5	0.5	○	0.5		0.12,0.20
日本なし	0.7	0.7	○	1		

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値 [※]		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
西洋なし	0.7	0.7	○	1		
マルメロ	0.4	0.5			0.6 米国	【米国りんご(<0.05-0.74(#)(n=11))、なし(0.25-0.53(n=7))参照】
びわ	0.5	0.5	○			0.02,0.04,0.18(\$)(有袋)
もも	0.5	0.5	○			0.140,0.195
ネクタリン	2	2	○	0.5	3.0 米国	【米国酸味おうとう(0.929-2.544(#)(n=4))、甘味おうとう(0.243-0.630(#)(n=8))参照】
あんず(アブリコットを含む。)	2	2	○	0.5	3.0 米国	【米国酸味おうとう、甘味おうとう参照】
すもも(プルーンを含む。)	2	2	○	0.2	3.0 米国	【米国酸味おうとう、甘味おうとう参照】
うめ	0.3	0.3	○			0.06,0.07
おうとう(チェリーを含む。)	2	2		0.5	3.0 米国	【米国酸味おうとう、甘味おうとう参照】
いちご	0.4	0.5	○	0.5		
ラズベリー	4	4		5		
ブラックベリー	4	4		5		
ブルーベリー	4	4		5		
クランベリー	0.04	0.04		0.05		
ハuckleベリー	4	4		5		
その他のベリー類果実	4	4		5		
ぶどう	3	3	○	1		0.256,1.338(\$)
かき	1	1	○			0.28,0.35
バナナ	0.04	0.04		0.05		
キウイ	0.2	0.2	○			<0.05,<0.05
パパイヤ	0.7	0.7			1.0 米国	【<0.19,0.22,0.59(米国)】
アボカド	0.7	0.7			1.0 米国	【米国パパイヤ参照】
グアバ	0.7	0.7			1.0 米国	【0.126-0.400(n=4)(米国)】
マンゴー	1	1	○	0.2		0.45,0.49
パッションフルーツ	0.7	0.7	○			0.15,0.28
その他の果実	4	4	○	5		
ひまわりの種子	0.04	0.04		0.05		
ごまの種子	0.05		申			<0.01,<0.01
べにばなの種子	0.04	0.04			0.05 米国	【米国ひまわり(<0.05(#)(n=6))参照】
綿実	4	4			6.0 米国	【0.17-2.51(#)(n=19)(米国)】
なたね	0.04	0.04		0.05	0.05 米国	【<0.05(n=6)(米国)】
その他のオイルシード	0.04	0.04		0.05	0.05 米国	【米国なたね参照】
ぎんなん	0.05	0.05	○	0.01		<0.005,0.01
くり	0.05	0.05	○	0.01		<0.01,<0.01
ペカン	0.04	0.04		0.01	0.05 米国	【米国ペカン(<0.01-<0.05(n=18))、アーモンド(<0.01(n=5))参照】
アーモンド	0.04	0.04		0.01	0.05 米国	【米国ペカン、アーモンド参照】
くるみ	0.04	0.04		0.01	0.05 米国	【米国ペカン、アーモンド参照】
その他のナッツ類	0.04	0.04		0.01	0.05 米国	【米国ペカン、アーモンド参照】
茶	10	10	○			3.84,3.98(荒茶)
コーヒー豆	0.7	0.7		1		
カカオ豆(外皮を含まない。)	0.05	0.05				【0.011,0.023,0.030(EU)】
ホップ	7	7		10		
その他のスパイス	5	5	○	5		1.08,2.28(\$)(温州みかん・果皮)
その他のハーブ	15	15	○	0.5		7.8,9.6(やなぎたで)
牛の筋肉	0.3	0.3		0.1	0.30 米国	【推:0.052】
豚の筋肉	0.3	0.3		0.1	0.30 米国	【牛の筋肉参照】

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値 [※]		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.3	0.3		0.1	0.30 米国	【牛の筋肉参照】
牛の脂肪	0.3	0.3		0.1	0.30 米国	【推:0.030】
豚の脂肪	0.3	0.3		0.1	0.30 米国	【牛の脂肪参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.3	0.3		0.1	0.30 米国	【牛の脂肪参照】
牛の肝臓	0.3	0.3		0.3		【推:0.228】
豚の肝臓	0.3	0.3		0.3		【牛の肝臓参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.3	0.3		0.3		【牛の肝臓参照】
牛の腎臓	0.3	0.3		0.3		【推:0.145】
豚の腎臓	0.3	0.3		0.3		【牛の腎臓参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.3	0.3		0.3		【牛の腎臓参照】
牛の食用部分	0.3	0.3		0.3		【牛の肝臓参照】
豚の食用部分	0.3	0.3		0.3		【牛の肝臓参照】
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.3	0.3		0.3		【牛の肝臓参照】
乳	0.1	0.1		0.1		【推:0.060】
鶏の筋肉	0.02	0.02		0.02		推:0.003
その他の家きんの筋肉	0.02	0.02		0.02		(鶏の筋肉参照)
鶏の脂肪	0.02	0.02				推:0.001
その他の家きんの脂肪	0.02	0.02				(鶏の脂肪参照)
鶏の肝臓	0.05	0.1		0.05		推:0.023
その他の家きんの肝臓	0.05	0.1		0.05		(鶏の肝臓参照)
鶏の腎臓	0.05	0.1		0.05		(鶏の肝臓参照)
その他の家きんの腎臓	0.05	0.1		0.05		(鶏の肝臓参照)
鶏の食用部分	0.05	0.1		0.05		(鶏の肝臓、腎臓参照)
その他の家きんの食用部分	0.05	0.1		0.05		(鶏の肝臓、腎臓参照)
鶏の卵	0.02	0.02		0.02		推:0.008
その他の家きんの卵	0.02	0.02		0.02		(鶏の卵参照)
小麦粉(全粒粉を除く。)		0.02		0.03		
小麦ふすま		0.2		0.3		
とうがらし(乾燥させたもの)		7		10		

申請(国内における登録、承認等の申請、インポート/トランス申請)以外の理由により本基準(暫定基準以外の基準)を見直す基準値案については、太枠線で囲んで示した。

「登録有無」の欄に「申」の記載があるものは、国内において農薬の登録申請等の基準値設定依頼がなされたものであることを示している(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。

(\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。

「作物残留試験」欄に「推」の記載のあるものは、推定残留量であることを示している。

加工食品である小麦粉(全粒粉を除く。)、小麦ふすま及びとうがらし(乾燥させたもの)については、国際基準が設定されているものの、加工係数を用いて原材料中の濃度に換算した値が当該原材料の基準値案を超えないことから、基準値を設定しないこととする(加工係数:JMPRにおいて、0.5(小麦粉(全粒粉を除く。))、3.5(小麦ふすま)及び7(とうがらし(乾燥させたもの))と評価されている)。

※国際基準及び海外基準を引用する食品については、規制対象の差を勘案するために、植物代謝試験データより各作物の換算係数0.7と算出し、国際基準または海外基準に換算係数を乗じて基準値を設定している。

イミダクロプリド推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	一般 (1歳以上) TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
米 (玄米をいう。)	1	164.2	85.7	105.3	180.2
小麦	0.2	12.0	8.9	13.8	10.0
大麦	0.04	0.2	0.2	0.4	0.2
ライ麦	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
とうもろこし	0.05	0.2	0.3	0.3	0.2
そば	0.04	0.0	0.0	0.1	0.0
その他の穀類	3	0.6	0.3	0.3	0.9
大豆	3	117.0	61.2	93.9	138.3
小豆類	3	7.2	2.4	2.4	11.7
えんどう	3	0.3	0.3	0.3	0.3
そら豆	3	2.1	0.6	2.4	2.4
らっかせい	0.7	0.9	0.4	0.4	1.0
その他の豆類	3	0.3	0.3	0.3	0.3
ばれいしょ	0.4	15.4	13.6	16.8	14.0
さといも類 (やつがしらを含む。)	0.4	2.1	0.6	0.6	3.0
かんしょ	0.4	2.7	2.5	4.9	3.9
やまいも (長いもをいう。)	0.4	1.2	0.4	0.7	1.8
こんにゃくいも	0.4	0.5	0.2	0.3	0.5
その他のいも類	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
てんさい	0.4	13.0	11.1	16.4	13.3
さとうきび	0.04	3.9	3.3	5.0	4.0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	0.4	13.2	4.6	8.2	18.3
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	4	6.8	2.4	12.4	11.2
かぶ類の根	0.4	1.1	0.3	0.0	2.0
かぶ類の葉	3	0.9	0.3	0.3	1.8
西洋わさび	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
クレソン	3	0.3	0.3	0.3	0.3
はくさい	0.5	8.9	2.6	8.3	10.8
キャベツ	0.5	12.1	5.8	9.5	11.9
芽キャベツ	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
ケール	5	1.0	0.5	0.5	1.0
こまつな	5	25.0	9.0	32.0	32.0
きょうな	5	11.0	2.0	7.0	13.5
チンゲンサイ	5	9.0	3.5	9.0	9.5
カリフラワー	0.4	0.2	0.1	0.0	0.2
ブロッコリー	5	26.0	16.5	27.5	28.5
その他のあぶらな科野菜	5	17.0	3.0	4.0	24.0
ごぼう	0.4	1.6	0.6	1.6	1.8
サルシフィー	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
アーティチョーク	2	0.2	0.2	0.2	0.2
チコリ	3	0.3	0.3	0.3	0.3
エンダイブ	5	0.5	0.5	0.5	0.5
しゅんぎく	3	4.5	0.9	7.8	7.5
レタス (サラダ菜及びちしやを含む。)	3	28.8	13.2	34.2	27.6
その他のきく科野菜	5	7.5	0.5	3.0	13.0
たまねぎ	0.07	2.2	1.6	2.5	1.9
ねぎ (リーキを含む。)	0.7	6.6	2.6	4.8	7.5
にら	0.7	1.4	0.6	1.3	1.5
アスパラガス	0.7	1.2	0.5	0.7	1.8
わけぎ	2	0.4	0.2	0.2	0.4
その他のゆり科野菜	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2
にんじん	0.4	7.5	5.6	9.0	7.5

食品名	基準値案 (ppm)	一般 (1歳以上) TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
パースニップ	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
パセリ	3	0.3	0.3	0.3	0.6
セロリ	4	4.8	2.4	1.2	4.8
みつば	5	2.0	0.5	0.5	2.5
その他のせり科野菜	4	0.8	0.4	1.2	1.2
トマト	2	64.2	38.0	64.0	73.2
ピーマン	3	14.4	6.6	22.8	14.7
なす	2	24.0	4.2	20.0	34.2
その他のなす科野菜	5	5.5	0.5	6.0	6.0
きゅうり (ガーキンを含む。)	1	20.7	9.6	14.2	25.6
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	1	9.3	3.7	7.9	13.0
しろうり	1	0.5	0.1	0.1	0.9
すいか	0.5	3.8	2.8	7.2	5.7
メロン類果実	0.2	0.7	0.5	0.9	0.8
まくわうり	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1
その他のうり科野菜	1	2.7	1.2	0.6	3.4
ほうれんそう	15	192.0	88.5	213.0	261.0
オクラ	0.7	1.0	0.8	1.0	1.2
しょうが	0.3	0.5	0.1	0.3	0.5
未成熟えんどう	4	6.4	2.0	0.8	9.6
未成熟いんげん	3	7.2	3.3	0.3	9.6
えだまめ	3	5.1	3.0	1.8	8.1
その他の野菜	5	67.0	31.5	50.5	70.5
みかん	0.3	5.3	4.9	0.2	7.9
なつみかんの果実全体	0.7	0.9	0.5	3.4	1.5
レモン	0.7	0.4	0.1	0.1	0.4
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	0.7	4.9	10.2	8.8	2.9
グレープフルーツ	0.7	2.9	1.6	6.2	2.5
ライム	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
その他のかんきつ類果実	0.7	4.1	1.9	1.8	6.7
りんご	0.5	12.1	15.5	9.4	16.2
日本なし	0.7	4.5	2.4	6.4	5.5
西洋なし	0.7	0.4	0.1	0.1	0.4
マルメロ	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
びわ	0.5	0.3	0.2	1.0	0.2
もも	0.5	1.7	1.9	2.7	2.2
ネクタリン	2	0.2	0.2	0.2	0.2
あんず (アブリコットを含む。)	2	0.4	0.2	0.2	0.8
すもも (プルーンを含む。)	2	2.2	1.4	1.2	2.2
うめ	0.3	0.4	0.1	0.2	0.5
おうとう (チェリーを含む。)	2	0.8	1.4	0.2	0.6
いちご	0.4	2.2	3.1	2.1	2.4
ラズベリー	4	0.4	0.4	0.4	0.4
ブラックベリー	4	0.4	0.4	0.4	0.4
ブルーベリー	4	4.4	2.8	2.0	5.6
クランベリー	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
ハックルベリー	4	0.4	0.4	0.4	0.4
その他のベリー類果実	4	0.4	0.4	0.8	0.4
ぶどう	3	26.1	24.6	60.6	27.0
かき	1	9.9	1.7	3.9	18.2
バナナ	0.04	0.5	0.6	0.7	0.8
キウイ	0.2	0.4	0.3	0.5	0.6
パパイヤ	0.7	0.1	0.2	0.1	0.1
アボカド	0.7	0.2	0.1	0.1	0.3
グアバ	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
マンゴー	1	0.3	0.3	0.1	0.3

食品名	基準値案 (ppm)	一般 (1歳以上) TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
パッションフルーツ	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
その他の果実	4	4.8	1.6	3.6	6.8
ひまわりの種子	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
ごまの種子	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
べにばなの種子	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
綿実	4	0.4	0.4	0.4	0.4
なたね	0.04	0.2	0.1	0.2	0.2
その他のオイルシード	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
ぎんなん	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
ペカン	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
くるみ	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のナッツ類	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	10	66.0	10.0	37.0	94.0
コーヒー豆	0.7	2.3	0.1	0.1	1.7
カカオ豆(外皮を含まない。)	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
ホップ	7	0.7	0.7	0.7	0.7
その他のスパイス	5	0.5	0.5	0.5	1.0
その他のハーブ	15	13.5	4.5	1.5	21.0
陸棲哺乳類の肉類	0.3	17.3	12.9	19.3	12.3
陸棲哺乳類の食用部分(肉類除く)	0.3	0.4	0.2	1.4	0.3
陸棲哺乳類の乳類	0.1	26.4	33.2	36.5	21.6
家さんの肉類	0.05	1.1	0.8	1.1	0.8
家さんの卵類	0.02	0.8	0.7	1.0	0.8
計		1194.3	614.4	1081.9	1439.3
ADI比(%)		38.0	65.3	32.4	45.0

TMDI：理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

TMDI試算法：基準値案×各食品の平均摂取量

イミダクロプリド推定摂取量（短期）：一般(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
米(玄米)	米	1	1	6.4	6
小麦	小麦	0.2	0.2	0.3	0
大麦	大麦	0.04	0.04	0.0	0
	麦茶	0.04	0.04	0.0	0
とうもろこし	スイートコーン	0.05	0.05	0.6	1
そば	そば	0.04	0.04	0.0	0
大豆	大豆	3	3	2.9	3
小豆類	いんげん	3	3	4.9	5
らっかせい	らっかせい	0.7	0.7	1.0	1
ばれいしょ	ばれいしょ	0.4	0.4	3.8	4
さといも類(やつがしらを含む。)	さといも	0.4	0.4	2.1	2
かんしょ	かんしょ	0.4	0.4	5.0	5
やまいも(長いもをいう。)	やまいも	0.4	0.4	3.2	3
だいこん類(ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.4	0.4	4.6	5
だいこん類(ラディッシュを含む。)	だいこんの葉	4	4	33.0	30
かぶ類の根	かぶの根	0.4	0.4	2.9	3
かぶ類の葉	かぶの葉	3	3	8.0	8
はくさい	はくさい	0.5	0.5	6.5	7
キャベツ	キャベツ	0.5	0.5	4.8	5
ケール	ケール	5	5	40.2	40
こまつな	こまつな	5	5	21.2	20
きょうな	きょうな	5	5	16.7	20
チンゲンサイ	チンゲンサイ	5	5	37.1	40
カリフラワー	カリフラワー	0.4	0.4	3.0	3
ブロッコリー	ブロッコリー	5	5	30.0	30
その他のあぶらな科野菜	たかな	5	5	39.2	40
	菜花	5	5	13.8	10
ごぼう	ごぼう	0.4	0.4	2.0	2
しゅんぎく	しゅんぎく	3	3	9.8	10
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	3	3	16.9	20
	非結球レタス類	3	3	12.1	10
	レタス	3	3	17.2	20
たまねぎ	たまねぎ	0.07	0.07	0.6	1
ねぎ(リーキを含む。)	ねぎ	0.7	0.7	2.7	3
にら	にら	0.7	0.7	0.9	1
アスパラガス	アスパラガス	0.7	0.7	1.5	2
わけぎ	わけぎ	2	2	4.0	4
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	0.2	0.2	0.4	0
	らっきょう	0.2	0.2	0.2	0
にんじん	にんじん	0.4	0.4	1.8	2
	にんじんジュース	0.4	0.4	2.7	3
パセリ	パセリ(生)	3	3	0.5	1
	パセリ(乾燥)	3	3	2.7	3
セロリ	セロリ	4	4	22.1	20
みつば	みつば	5	5	4.0	4
その他のせり科野菜	せり	4	4	6.6	7
トマト	トマト	2	2	21.9	20
ピーマン	ピーマン	3	3	7.7	8
なす	なす	2	2	12.9	10
その他のなす科野菜	とうがらし(生)	5	5	8.1	8
	ししとう	5	5	5.1	5
きゅうり(ガーキンを含む。)	きゅうり	1	1	6.3	6
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	かぼちゃ	1	1	9.8	10
	ズッキーニ	1	1	7.2	7
しろりり	しろりり	1	1	8.3	8
すいか	すいか	0.5	0.5	16.5	20
メロン類果実	メロン	0.2	0.2	3.4	3
その他のうり科野菜	とうがん	1	1	17.0	20
	にがうり	1	1	8.1	8
ほうれんそう	ほうれんそう	15	○ 8.68	42.0	40
オクラ	オクラ	0.7	0.7	1.0	1
しょうが	しょうが	0.3	0.3	0.3	0
未成熟えんどう	未成熟えんどう(さや)	4	4	6.5	7
	未成熟えんどう(豆)	4	4	6.8	7
未成熟いんげん	未成熟いんげん	3	3	5.8	6
えだまめ	えだまめ	3	3	7.6	8

イミダクロプリド推定摂取量（短期）：一般(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARFD (%)
その他の野菜	ずいき	5	5	50.6	50
	もやし	5	5	11.5	10
	れんこん	5	5	31.1	30
	そら豆(生)	5	5	14.7	10
みかん	みかん	0.3	0.3	2.8	3
なつみかんの果実全体	なつみかん	0.7	0.7	8.7	9
レモン	レモン	0.7	0.7	1.5	2
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	0.7	0.7	6.6	7
	オレンジ果汁	0.7	0.7	7.0	7
グレープフルーツ	グレープフルーツ	0.7	0.7	12.0	10
その他のかんきつ類果実	きんかん	0.7	0.7	1.7	2
	ぼんかん	0.7	0.7	7.4	7
	ゆず	0.7	0.7	1.1	1
	すだち	0.7	0.7	1.1	1
	りんご	りんご	0.5	0.5	7.1
日本なし	りんご果汁	0.5	0.5	5.3	5
西洋なし	日本なし	0.7	0.7	10.6	10
西洋なし	西洋なし	0.7	0.7	9.8	10
びわ	びわ	0.5	0.5	3.6	4
もも	もも	0.5	0.5	6.8	7
すもも(ブルーンを含む。)	ブルーン	2	2	11.7	10
うめ	うめ	0.3	0.3	0.4	0
おうとう(チェリーを含む。)	おうとう	2	2	5.0	5
いちご	いちご	0.4	0.4	1.5	2
ブルーベリー	ブルーベリー	4	4	5.7	6
ぶどう	ぶどう	3	3	40.4	40
かき	かき	1	1	14.3	10
バナナ	バナナ	0.04	0.04	0.4	0
キウイ	キウイ	0.2	0.2	1.1	1
アボカド	アボカド	0.7	0.7	5.0	5
マンゴー	マンゴー	1	1	13.5	10
その他の果実	いちじく	4	4	30.7	30
ごまの種子	ごまの種子	0.05	0.05	0.0	0
ぎんなん	ぎんなん	0.05	0.05	0.0	0
くり	くり	0.05	0.05	0.1	0
アーモンド	アーモンド	0.04	0.04	0.0	0
くるみ	くるみ	0.04	0.04	0.0	0
茶	緑茶類	10	10	6.1	6
カカオ豆	カカオ豆	0.05	0.05	0.0	0
ホップ	ホップ	7	7	0.2	0

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁(値が100を超える場合は有効数字2桁)とし四捨五入して算出した。

○：基準値を用いて試算した場合にいずれかの集団においてARFDを超えた食品について、作物残留試験の結果が4例以上ある場合は、最高残留濃度(HR)を用いて短期摂取量の推計の精密化を図った。

イミダクロプリド推定摂取量（短期）：幼児（1～6歳）

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
米(玄米)	米	1	1	10.8	10
小麦	小麦	0.2	0.2	0.6	1
とうもろこし	スイートコーン	0.05	0.05	1.2	1
大豆	大豆	3	3	3.4	3
らっかせい	らっかせい	0.7	0.7	0.8	1
ばれいしょ	ばれいしょ	0.4	0.4	9.1	9
さといも類(やつがしらを含む。)	さといも	0.4	0.4	5.0	5
かんしょ	かんしょ	0.4	0.4	10.1	10
やまいも(長いものをいう。)	やまいも	0.4	0.4	5.4	5
だいこん類(ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.4	0.4	8.7	9
はくさい	はくさい	0.5	0.5	7.8	8
キャベツ	キャベツ	0.5	0.5	7.8	8
こまつな	こまつな	5	5	44.4	40
ブロッコリー	ブロッコリー	5	5	72.0	70
ごぼう	ごぼう	0.4	0.4	2.5	3
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	3	3	29.5	30
	非結球レタス類	3	3	41.7	40
	レタス	3	3	26.5	30
たまねぎ	たまねぎ	0.07	0.07	1.2	1
ねぎ(リーキを含む。)	ねぎ	0.7	0.7	4.5	5
にら	にら	0.7	0.7	1.5	2
にんじん	にんじん	0.4	0.4	4.2	4
パセリ	パセリ(生)	3	3	0.5	1
トマト	トマト	2	2	54.3	50
ピーマン	ピーマン	3	3	19.6	20
なす	なす	2	2	31.3	30
きゅうり(ガーキンを含む。)	きゅうり	1	1	14.6	10
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	かぼちゃ	1	1	16.0	20
すいか	すいか	0.5	0.5	43.3	40
メロン類果実	メロン	0.2	0.2	5.9	6
ほうれんそう	ほうれんそう	15	○ 8.68	97.5	100
オクラ	オクラ	0.7	0.7	3.0	3
未成熟えんどう	未成熟えんどう(さや)	4	4	5.0	5
	未成熟えんどう(豆)	4	4	7.2	7
未成熟いんげん	未成熟いんげん	3	3	12.1	10
えだまめ	えだまめ	3	3	8.4	8
その他の野菜	もやし	5	5	21.0	20
	れんこん	5	5	51.4	50
みかん	みかん	0.3	0.3	8.2	8
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	オレンジ	0.7	0.7	18.9	20
	オレンジ果汁	0.7	0.7	12.5	10
りんご	りんご	0.5	0.5	16.0	20
	りんご果汁	0.5	0.5	16.9	20
日本なし	日本なし	0.7	0.7	20.1	20
もも	もも	0.5	0.5	21.2	20
うめ	うめ	0.3	0.3	1.0	1
いちご	いちご	0.4	0.4	4.3	4
ぶどう	ぶどう	3	3	91.8	90
かき	かき	1	1	20.9	20
バナナ	バナナ	0.04	0.04	1.5	2
茶	緑茶類	10	10	9.6	10

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁(値が100を超える場合は有効数字2桁)とし四捨五入して算出した。

○：基準値を用いて試算した場合にいずれかの集団においてARfDを超えた食品について、作物残留試験の結果が4例以上ある場合は、最高残留濃度(HR)を用いて短期摂取量の推計の精密化を図った。

(参考)

これまでの経緯

平成 4 年 1 1 月 4 日	初回農薬登録
平成 1 7 年 1 1 月 2 9 日	残留農薬基準告示
平成 1 8 年 3 月 1 7 日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：稲）
平成 1 9 年 2 月 2 3 日	厚生労働大臣から残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 1 8 年 9 月 4 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 1 9 年 6 月 1 4 日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成 2 2 年 4 月 6 日	残留農薬基準告示
平成 2 1 年 5 月 1 1 日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：なす、ほうれんそう等）
平成 2 1 年 1 0 月 2 1 日	農林水産大臣から食品安全委員会委員長あてに飼料中（穀類及び乾牧草）残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 2 1 年 1 2 月 1 8 日	インポートトレランス設定の申請（牛の筋肉等）
平成 2 2 年 1 月 2 5 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 2 2 年 9 月 9 日	食品安全委員会委員長から農林水産大臣及び厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成 2 3 年 1 2 月 2 7 日	残留農薬基準告示
平成 2 5 年 7 月 2 日	残留農薬基準告示
平成 2 7 年 2 月 2 0 日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：食用ゆり、ごま等）
平成 2 7 年 1 1 月 1 7 日	農林水産大臣から食品安全委員会委員長あてに飼料中（穀類及び乾牧草）残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 2 7 年 1 1 月 1 6 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 2 8 年 7 月 1 2 日	食品安全委員会委員長から農林水産大臣及び厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成 2 8 年 1 2 月 2 1 日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成 2 8 年 1 2 月 2 7 日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

穂山 浩	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
石井 里枝	埼玉県衛生研究所化学検査室長
○大野 泰雄	公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団理事長
尾崎 博	東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室教授
斉藤 貢一	星薬科大学薬品分析化学教室教授
佐々木 一昭	東京農工大学大学院農学研究院動物生命科学部門准教授
佐藤 清	一般財団法人残留農薬研究所技術顧問
佐野 元彦	東京海洋大学海洋生物資源学部門教授
永山 敏廣	明治薬科大学薬学部薬学教育研究センター基礎薬学部門教授
根本 了	国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
二村 睦子	日本生活協同組合連合会組織推進本部組合員活動部部長
宮井 俊一	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
由田 克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成 浩一	静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野教授
鰐淵 英機	大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学教授

(○：部会長)

答申(案)

イミダクロプリド

食品名	残留基準値		
	ppm		
米(玄米をいう。)	1	※今回基準値を設定するイミダクロプリドとは、農産物にあつてはイミダクロプリドをいい、畜産物にあつてはイミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和をいう。	
小麦	0.2		
大麦	0.04		
ライ麦	0.04		
とうもろこし	0.05		
そば	0.04		
その他の穀類 ^{注1)}	3		
大豆	3		
小豆類 ^{注2)}	3		
えんどう	3		
そら豆	3		
らっかせい	0.7		
その他の豆類 ^{注3)}	3		
ばれいしょ	0.4	注1)「その他の穀類」とは、穀類のうち、米、小麦、大麦、ライ麦、とうもろこし及びそば以外のものをいう。	
さといも類(やつがしらを含む。)	0.4		
かんしょ	0.4		
やまいも(長いもをいう。)	0.4		
こんにやくいも	0.4		
その他のいも類 ^{注4)}	0.4		
てんさい	0.4	注2)いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア豆、バター豆、ペギア豆、ホワイト豆、ライマ豆及びレンズを含む。	
さとうきび	0.04		
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.4	注3)「その他の豆類」とは、豆類のうち、大豆、小豆類、えんどう、そら豆、らっかせい及びスパイス以外のものをいう。	
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	4		
かぶ類の根	0.4	注4)「その他のいも類」とは、いも類のうち、ばれいしょ、さといも類、かんしょ、やまいも及びこんにやくいも以外のものをいう。	
かぶ類の葉	3		
西洋わさび	0.4		
クレソン	3		
はくさい	0.5		
キャベツ	0.5		
芽キャベツ	0.5		
ケール	5		
こまつな	5		
きょうな	5		
チンゲンサイ	5		
カリフラワー	0.4		
ブロッコリー	5		
その他のあぶらな科野菜 ^{注5)}	5		
ごぼう	0.4		注5)「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類の根、だいこん類の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。
サルシフィー	0.4		
アーティチョーク	2		
チコリ	3		
エンダイブ	5		
しゅんぎく	3		
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	3		
その他のきく科野菜 ^{注6)}	5		
たまねぎ	0.07		
ねぎ(リーキを含む。)	0.7		
にら	0.7		

食品名	残留基準値	
	ppm	
アスパラガス	0.7	
わけぎ	2	
その他のゆり科野菜 ^{注7)}	0.2	注7)「その他のゆり科野菜」とは、ゆり科野菜のうち、たまねぎ、ねぎ、にんにく、にら、アスパラガス、わけぎ及びハーブ以外のものをいう。
にんじん	0.4	
パースニップ	0.4	
パセリ	3	
セロリ	4	
みつば	5	
その他のせり科野菜 ^{注8)}	4	注8)「その他のせり科野菜」とは、せり科野菜のうち、にんじん、パースニップ、パセリ、セロリ、みつば、スパイス及びハーブ以外のものをいう。
トマト	2	
ピーマン	3	
なす	2	
その他のなす科野菜 ^{注9)}	5	注9)「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。
きゅうり(ガーキンを含む。)	1	
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	1	
しろうり	1	
すいか	0.5	
メロン類果実	0.2	
まくわうり	0.1	
その他のうり科野菜 ^{注10)}	1	注10)「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり、かぼちゃ、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。
ほうれんそう	15	
オクラ	0.7	
しょうが	0.3	
未成熟えんどう	4	
未成熟いんげん	3	
えだまめ	3	
その他の野菜 ^{注11)}	5	注11)「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。
みかん	0.3	
なつみかんの果実全体	0.7	
レモン	0.7	
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	0.7	
グレープフルーツ	0.7	
ライム	0.7	
その他のかんきつ類果実 ^{注12)}	0.7	注12)「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。
りんご	0.5	
日本なし	0.7	
西洋なし	0.7	
マルメロ	0.4	
びわ	0.5	
もも	0.5	
ネクタリン	2	
あんず(アプリコットを含む。)	2	
すもも(プルーンを含む。)	2	
うめ	0.3	
おうとう(チェリーを含む。)	2	
いちご	0.4	
ラズベリー	4	
ブラックベリー	4	

食品名	残留基準値	
	ppm	
ブルーベリー	4	
クランベリー	0.04	
ハックルベリー	4	
その他のベリー類果実 ^{注13)}	4	注13)「その他のベリー類果実」とは、ベリー類果実のうち、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー及びハックルベリー以外のものをいう。
ぶどう	3	
かき	1	
バナナ	0.04	
キウイ	0.2	
パパイヤ	0.7	
アボカド	0.7	
グアバ	0.7	
マンゴー	1	
パッションフルーツ	0.7	注14)「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず、すもも、うめ、おうとう、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。
その他の果実 ^{注14)}	4	
ひまわりの種子	0.04	
ごまの種子	0.05	
べにばなの種子	0.04	
綿実	4	
なたね	0.04	
その他のオイルシード ^{注15)}	0.04	注15)「その他のオイルシード」とは、オイルシードのうち、ひまわりの種子、ごまの種子、べにばなの種子、綿実、なたね及びスパイス以外のものをいう。
ぎんなん	0.05	
くり	0.05	
ペカン	0.04	
アーモンド	0.04	
くるみ	0.04	
その他のナッツ類 ^{注16)}	0.04	注16)「その他のナッツ類」とは、ナッツ類のうち、ぎんなん、くり、ペカン、アーモンド及びくるみ以外のものをいう。
茶	10	
コーヒー豆	0.7	
カカオ豆(外皮を含まない。)	0.05	
ホップ	7	注17)「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジの果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。
その他のスパイス ^{注17)}	5	
その他のハーブ ^{注18)}	15	
牛の筋肉	0.3	
豚の筋肉	0.3	
その他の陸棲哺乳類に属する動物 ^{注19)} の筋肉	0.3	注18)「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。
牛の脂肪	0.3	
豚の脂肪	0.3	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.3	注19)「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。
牛の肝臓	0.3	
豚の肝臓	0.3	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.3	
牛の腎臓	0.3	
豚の腎臓	0.3	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.3	
牛の食用部分 ^{注20)}	0.3	
豚の食用部分	0.3	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.3	注20)「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。
乳	0.1	

食品名	残留基準値 ppm
鶏の筋肉 その他の家きん ^{注21)} の筋肉	0.02 0.02
鶏の脂肪 その他の家きんの脂肪	0.02 0.02
鶏の肝臓 その他の家きんの肝臓	0.05 0.05
鶏の腎臓 その他の家きんの腎臓	0.05 0.05
鶏の食用部分 その他の家きんの食用部分	0.05 0.05
鶏の卵 その他の家きんの卵	0.02 0.02

注21)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。